

第九十四条第三項中「領収印を徴さ」を「領収印を押させ、又は債権者に署名させ」に改める。

第二百五十六条第一項第五号中「押印」を削る。

第七十三条第一項中「二・六パーセント」を「二・五パーセント」に改める。

第八十三条第二項中「記名押印」の下に「又は署名」を加え、同条第四項中「押印」の下に「又は署名」を加える。

第九十一条第四項及び第九十七条第二項中「領収印を徴し」を「領収印を押させ、又は署名させ」に改める。

第九十八条中「押させ」の下に「、又は署名させ」を加える。

第二百四十二条第三項中「押印」の下に「又は署名」を加える。


第二百四十六条第二号から第五号までの規定中「押させ」の下に「、又は署名させ」を加える。

第二百五十条の三第一項中「動物へい死報告書」を「動物へい死等報告書」に改める。

第二百六十五条第四項中「署名押印」を「記名押印又は署名」に改める。

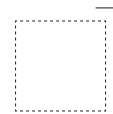
第二百八十七条第二項中「記名押印」の下に「又は署名」を加える。


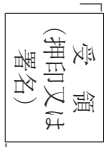
別表六出納通知の欄中「押印」の下に「又は署名」を加える。

様式第一号中
「」
を削る。

様式第三号中
「前任者  私印
後任者  私印」
を

「前任者 (記名押印又は署名)
後任者 (記名押印又は署名)」
に改める。

様式第十四号、様式第十七号及び様式第十八号中
「」
を削る。

様式第三十五号中
「」を
「」に改める。

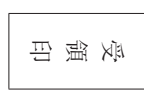
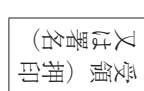
様式第三十九号中

「(1) 表紙、領収証元符及び領収証に交付番号を付し、表紙に課(財務担当所)長が私印を押すこと。」

「(1) 表紙、領収証元符及び領収証に交付番号を付し、表紙に課(財務担当所)長が私印を押し、又は署名すること。」

「出納員(現金出納員又は分任出納員)が私印」を

「出納員(現金出納員又は分任出納員)が私印又は署名」に改める。

様式第四十四号中
「」を
「」に改める。

様式第四十六号中
「(住所) (氏名) (印)」を

「(住所) (氏名) (記名押印又は署名)」
に改める。

様式第五十四号中
「」を
「」に改める。

「係員氏名  係員 」
を
「係員氏名  (押印又は署名)」
に改める。

様式第五十六号中「印」を削る。
様式第五十七号(裏)を次のように改める。

(裏)

注 意 事 項

- 1 売りさばき人が、福岡県財務規則(昭和39年福岡県規則第23号)に違反したとき又は次の各号の一に該当して売りさばきを行うに足る信用を有する者でないとき認められるときは、売りさばき人の指定を取り消すことがあること。
 - イ 売りさばき業務に関して、着服や売りさばき人証の貸与等の不正行為を行ったとき。
 - ロ 売りさばき業務に関する経理が不適正であると認められたとき。
 - ハ 二年間以上証紙の買受けがなく、かつ、その後の売りさばき業務について継続意思の確認ができないとき。
 - ニ 破産又は失踪の宣告その他の売りさばき人として不適当な事由が認められるとき。
- 2 次の各号の一に該当するときは、売りさばき人の指定を取り消すこと。
 - イ 売りさばき人が、暴力団であることが判明したとき。
 - ロ 売りさばき人、売りさばき人の役員等又は売りさばきを行う者(以下「売りさばき人等」という。)が、暴力団員等であることが判明したとき。
 - ハ 売りさばき所が、暴力団又は暴力団員等が所有し、又は借り受けている所であることが判明したとき。
 - ニ 売りさばき人等が、福岡県暴力団排除条例(平成21年福岡県条例第59号)第15条第2項、第17条の3、第19条第2項又は第20条第2項の規定に違反した者で、売りさばき人の指定後に同条例第23条第1項の規定により、同条例第22条の勧告に従わなかった旨を公表されたものであることが判明したとき。
 - ホ 売りさばき人等が、売りさばき人の指定後に福岡県暴力団排除条例第25条第1項第3号の規定により懲役又は罰金の刑に処せられたことが判明したとき。
 - ヘ 売りさばき人等が、暴力団又は暴力団員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有していることが判明したとき。
- 3 売りさばき所の見やすいところに、売りさばき所の標識掲げること。
- 4 証紙は売りさばきに支障のないよう備えておき、額面金額をもって売りさばくこと。また、汚損・毀損した証紙を売りさばいてはならないこと。
- 5 売りさばき人証は貸与してはならず、証紙買受けのときに提示すること。
- 6 住所、氏名若しくは売りさばき所を変更するとき又は売りさばき業務を廃止等するときは、福岡県会計管理局会計課に連絡すること。

様式第五十八号中「印」を施す。

様式第五十九号及び様式第六十号中「印」を施す。

様式第六十二号中

「氏名」印を施す。

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

様式第六十三号中

「売りさばき人(返還人)住所(所在地)氏名(名称および代表者氏名)」

「売りさばき人(返還人)住所(所在地)氏名(名称および代表者氏名)」

氏名(名称および代表者氏名)

「売りさばき人(返還人)住所(所在地)氏名(名称および代表者氏名)」

氏名(名称および代表者氏名)

様式第六十四号中「福岡県知事」(記名押印又は署名)を施す。

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

電話番号

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

(記名押印又は署名)を施す。

電話番号

様式第六十五号中

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

(記名押印又は署名)

様式第六十六号中「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

(記名押印又は署名)

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

「氏名」(記名押印又は署名)を施す。

(記名押印又は署名)

様式第八十四号を次のように改定する。

様式第84号(第98条)

年 月分 臨時職員等支給調書

この調書(通)に記載のとおり各職員に支払
を終わりましたので証明願います。
年 月 日

資金前渡職員

支払を終わったこ
とを証明する。
年 月 日

課長(財務担
当所)長

確認する。
年 月 日

会計管理者
(出納員)

No. _____

職 名 氏 名	支給額				控 除 額			現金支給額	受 領 (押印又 は署名)	摘 要
	報 酬			合 計	所得税		合 計			

様式第八十七号中

「住所 氏名 印」を「住所 氏名 印」に改める。
「住所 氏名 印」を「住所 氏名 印」に改める。
(記名押印又は署名)

様式第七号中「臨時職員等」及び「」を削る。

様式第三百三十号その一、様式第三百三十号その二及び様式第三百三十号その三中
「決裁権者の捺印を印」を「決裁権者が印又は署名」に改める。

様式第三百三十一号その一から様式第三百三十二号その四までを次のように改める。

様式第131号その1(第154条)(建設工事に用)
様式第132号その1(第163条) (")

起工
査定
第
号

入 札 書
(見 積 書)

年 月 日

福岡県 殿

住 所
入札人氏名
(見積入)

〒.....

くじ番号

.....

工事

福岡県財務規則を遵守し、入札(見積)いたします。

備考 金額欄は、契約希望金額に110分の100を乗じて得た額(1円未満切捨て)を記入
すること。

くじ番号は、電子入札対象工事(電子情報処理組織(契約担当者の使用に係る電
子計算機と入札参加者の使用に係る電子計算機を電気通信回線で接続したもの
をいう。))を使用して行う入札手続の対象となる工事)の場合は必ず0~999までの任
意の数字を記入すること。

様式第131号その2(第154条、第167条)(物品購入用)
様式第132号その2(第163条、第167条) (")

(表)
入 札 書(見積書)(請書)

履行期限	品 名	規 格	月 日		履行場所	課(室)
			数 量	単 価		
合 計						

上記のとおり入札(見積)いたします。
福岡県 殿

住 所
氏 名

年 月 日

1 契約内容上記のとおり

2 契約金額 円 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額円)

3 私の責任において契約を解除されたときは、違約金として契約金額の100分の100の金額を納入します。
なお、この場合、別途損害賠償の請求をされても異議はありません。

4 私の責任において履行期限までに履行を終わらなかったときは、遅滞損害金として遅延日数に応じ1年につき、未納部分の代金の73.0%の金額を納入します。

5 私は、この契約に関して次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除されても異議ありません。この場合において、解除により私に損害があっても、福岡県にその損害の賠償を求めません。

- (1) 公正取引委員会が、私に私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)第3条の規定に違反する行為(私を構成事業者とする事業者団体の同法第8条第1号の規定に違反する行為を含む。以下「独占禁止法違反」という。)があつたとして同法第49条に規定する排除措置命令を行い、かつ、当該排除措置命令が確定したとき。
- (2) 公正取引委員会が、私に独占禁止法違反があつたとして同法第62条第1項に規定する課徴金の納付を命じ、かつ、当該納付命令が確定したとき。
- (3) 私又は私の代表者、代理人、使用人その他の従業者が刑法(明治40年法律第45号)第96条の6又は同法第198条の規定による刑が確定したとき。

6 私は、前項の規定により福岡県が契約を解除することができるときにおいては、契約を解除するか否かを問わず、契約金額の100分の20に相当する金額を賠償金として福岡県の指定する期間内に福岡県に支払います。契約の履行が完了した後も同様とします。ただし、福岡県が支払う必要がないと認めるときは、この限りではありません。

7 私は、福岡県に生じた実際の損害額が前項に定める金額を超える場合において、福岡県が当該超える金額を併せて請求することについて異議ありません。

(真)

8 私が次の各号のいずれかに該当する旨、警察本部から福岡県に対し通知があったときは、この契約を解除されても異議ありません。この場合において、解除により私に損害があっても、福岡県にその損害の賠償を求めず、かつ、違約金として福岡県に契約金額の100分の100の金額を納入します。

- (1) 計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織(以下「暴力的組織」という。)であるとき。
(2) 役員等(個人である場合におけるその者、法人である場合におけるその法人の役員又は当該個人若しくは法人の経営に事実上参画している者をいう。以下同じ。)が、暴力的組織の構成員(構成員とみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。)となっているとき。
(3) 構成員等であることを知りながら、これを雇用し、又は使用しているとき。
(4) 第1号又は第2号に該当するものであることを知りながら、そのもとで下請契約(一次及び二次下請以降全ての下請契約を含む。)又は資材、原材料の購入契約等を締結したとき(事実を知らずに契約等を締結した場合であっても、当該事実の判明後速やかに、契約の解除など適切な是正措置を行わないときを含む。)。
(5) 自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用したとき。
(6) 暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与したとき。
(7) 役員等又は使用人が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用したとき、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与したとき。
(8) 役員等又は使用人が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有しているとき(暴力的組織又は構成員等と飲食、遊技等を共にすること、暴力的組織又は構成員等が主催するバーナーその他の会合に出席すること等)。

9 前項第1号又は第2号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。

福岡県 殿
契約者住所
年 月 日
氏 名
印

- 備考 1 入札(見積)金額は、契約希望金額の110分の100に相当する金額を記入すること。
2 契約金額は、入札書(見積書)に記載された金額に当該金額の10%に相当する金額を加算した金額(1円未満切捨て)を記入すること。
3 取引に係る消費税及び地方消費税の額は、課税事業者のみ記入することとし、金額は、契約金額に110分の10を乗じて得た額(1円未満切捨て)を内数で記入すること。
4 軽減税率対象品目については、備考1中「110分の100」とあるのは「108分の100」と、備考2中「10%」とあるのは「8%」と、備考3中「110分の10」とあるのは「108分の8」と読み替えるものとする。

様式第131号その3(第154条、第167条)(賃借用)
様式第132号その3(第163条、第167条)()

(表)
入札書(見積書)(請書)

課(財務担当所)名

Table with columns: 使用期間 (年月日), 使用課(財務担当所)名, 賃借件名 (土地・家屋・会場・自動車・船舶・その他), 所在地(目的地)名, 構造(車種・定員)名, 区分, 数量, 時間, 単価, 金額

備考 上記のとおり入札(見積)いたします。

福岡県 殿

年 月 日

住所 氏名

- 1 契約内容 上記のとおり
2 契約金額 ¥
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額¥)
3 私の責任において契約を解除されたときは、違約金として契約金額の100分の100の金額を納入します。
4 私の責任において履行の遅延をしたときは、遅滞損害金として遅延日数に及び1年につき、未納部分の代金の2.5パーセントの金額を納入します。
5 私が次の各号のいずれかに該当する旨、警察本部から福岡県に対し通知があったときは、この契約を解除されても異議ありません。この場合において、解除により私に損害があっても、福岡県にその損害の賠償を求めず、かつ、違約金として県に契約金額の100分の100の金額を納入します。
(1) 計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織(以下「暴力的組織」という。)であるとき。
(2) 役員等(個人である場合におけるその者、法人である場合におけるその法人の役員又は当該個人若しくは法人の経営に事実上参画している者をいう。以下同じ。)が、暴力的組織の構成員(構成員とみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。)となっているとき。
(3) 構成員等であることを知りながら、これを雇用し、又は使用しているとき。

- (真)
- (4) 第1号又は第2号に該当するものであることを知りながら、そのものと下請契約(一次及び二次下請以降全ての下請契約を含む。)又は資材、原材料の購入契約等を締結したとき(事実を知らずに契約等を締結した場合であっても、当該事実の判明後速やかに、契約の解除など適切な是正措置を行わないときを含む。)
 - (5) 自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用したとき。
 - (6) 暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与したとき。
 - (7) 役員等又は使用人が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用したとき、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与したとき。
 - (8) 役員等又は使用人が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有しているとき(暴力的組織又は構成員等と飲食、遊技等を共にすること、暴力的組織又は構成員等が主催するパーティーその他の会合に出席すること等)。
- 6 前項第1号又は第2号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。

福岡県 殿

契約者住所
氏名
年 月 日
印

- 備考
- 1 入札(見積)金額(土地のみの1月以上の賃借に係るものを除く。)は、契約希望金額の110分の100に相当する金額を記入すること。
 - 2 契約金額は、入札書(見積書)金額に当該金額の10%に相当する金額を加算した金額(円未満切捨て)を記入すること。
 - 3 取引に係る消費税及び地方消費税の額は、課税事業者のみ記入することとし、金額は、契約金額に110分の10を乗じて得た額(円未満切捨て)を内数で記入すること。

様式第131号その4(第154条、第167条)(電子集約物品購入用)
様式第132号その4(第163条、第167条)

入札書(見積書)(請書)
※くじ番号

発注番号	調達案件名称	履行場所	品名	規格	数量 単位	単価	金額	摘要
合	計							

上記のとおり入札(見積)いたします。

福岡県 殿

住所
氏名
資格審査登録番号

年 月 日

- 1 契約内容 上記のとおり
- 2 契約金額 ¥
- 3 (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥)
- 4 私の責任において履行期限までに履行を終わらなかつたときは、遅滞損害金として遅延日数に応じ1年につき、未納部分の代金の73.0パーセントの金額を納入します。
- 5 私は、この契約に関して次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除されても異議ありません。
 - (1) 公正取引委員会が、私に私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)第3条の規定に違反する行為(私を構成事業者とする事業者団体の同法第8条第1号の規定に違反する行為を含む。以下「独占禁止法違反」という。)があつたとして同法第19条に規定する排除措置命令を行い、かつ、当該排除措置命令が確定したとき。
 - (2) 公正取引委員会が、私に独占禁止法違反があつたとして同法第62条第1項に規定する課徴金の納付を命じ、かつ、当該納付命令が確定したとき。
 - (3) 私又は私の代表者、代理人、使用人その他の従業員が刑法(明治40年法律第45号)第96条の6又は同法第198条の規定による刑が確定したとき。
- 6 私は、前項の規定により福岡県が契約を解除することができるときに於いては、契約を解除するか否かを問わず、契約金額の100分の20に相当する金額を賠償金として福岡県の指定する期間内に福岡県に支払います。契約の履行が完了した後も同様とします。ただし、福岡県が支払う必要がないと認めるときは、この限りではありません。

(真)

7 私は、福岡県に生じた実際の損害額が前項に定める金額を超える場合において、福岡県が当該超える金額を併せて請求することについて異議ありません。

8 私が次の各号のいずれかに該当する旨、警察本部から福岡県に対し通知があったときは、この契約を解除されても異議ありません。この場合において、解除により私に損害があつても、福岡県にその損害の賠償を求めず、かつ、違約金として福岡県に契約金額の100分の10の金額を納入します。

(1) 計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織(以下「暴力的組織」という。)であるとき。

(2) 役員等(個人である場合におけるその者、法人である場合におけるその法人の役員又は当該個人若しくは法人の経営に事実上参画している者をいう。以下同じ。)が、暴力的組織の構成員(構成員とみなされる場合を含む。以下「構成員等」という。)となつていて、又は使用しているとき。

(3) 構成員等であることを知りながら、これを雇用し、又は使用しているとき。

(4) 第1号又は第2号に該当するものであることと下請契約(一次及び二次下請以降全体的下請契約を含む。)又は資材、原材料の購入契約等を締結したとき(事実を知らずに契約等を締結した場合であっても、当該事実の判明後速やかに、契約の解除など適切な是正措置を行わないときを含む。)

(5) 自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用したとき。

(6) 暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与したとき。

(7) 役員等又は使用人が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用したとき、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与したとき。

(8) 役員等又は使用人が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有しているとき(暴力的組織又は構成員等と欺夜、遊技等を共にすること、暴力的組織又は構成員等が主催するバーベキューその他の会合に出席すること等)。

9 前項第1号又は第2号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出します。

福岡県 殿

契約者住所

年 月 日

氏 名

印

※ くじ番号は、電子入札対象案件(電子情報処理組織(契約担当者)の使用に係る電子計算機と入札参加者の使用に係る電子計算機を電気通信回線で接続したものをいう。)を使用して行う入札手続きの対象となる案件)の場合には必ず0から999までの任意の数字を記入すること。

樂名 藤田三十四 印 「該当するときは、この契約」や「該当するときは、直ちにこの契約」印

樂名 藤田三十四 印 「2.6パーセント」や「2.5パーセント」印

樂名 藤田三十四 印 「しゅん工」や「しゅん工」印

「検査員 職 氏 名 ④」や

「検査員 職 氏 名

(記名押印又は署名) 印

樂名 藤田三十四 印 「検査員 職 氏 名」印

様式第百五十号及び様式第百五十一号中

「住所」氏名 [印] を 「住所」氏名 (記名押印又は署名) に改める。

様式第百五十四号その一中

「出納員」氏名 [認印] を 「出納員」氏名 (記名押印又は署名) に改める。

「財務担当所長」氏名 [認印] を 「財務担当所長」氏名 (記名押印又は署名) に改める。

様式第百五十四号その二中

「出納員」氏名 [職印] を 「出納員」氏名 に改める。

「財務担当所長」氏名 [職印] を 「財務担当所長」氏名 に改める。

様式第百五十七号を次のように改める。

様式第157号(第215条)

第 号
年 月 日

殿

行政普通財産引継書

部長

下記の財産は、当方所属の行政普通財産であったが、月 日付けで用途廃止することにより関係図面を添えて引き継ぎます。

所管換え
用途廃止
所属換え

記

種 目	() 前の用途	所 在 地	地 目 構 造	数 量			価 格		現 況	摘 要	
				土地	建 物		その他	台帳			時価
					床面積	延床面積					
			m ²								
(用途廃止、所管換又は所管換の理由、参考事項等)											

- 備考 1 土地の場合の関係図面
 (1) 土地台帳副本写し (2) 登記簿謄本 (3) 位置図 (4) 求積図(実測図) (5) 字図 (6) 当該土地を取得した際の契約書写し等 (7) その他参考資料 (例えば、処分が予想される普通財産で 譲受希望者がいる場合は、買受願、無償譲受願、陳情書等)
- 2 建物の場合の関係図面
 (1) 建物台帳副本写し (2) 登記簿謄本(登記を要するものに限る。) (3) 位置図 (4) 平面図(実測図) (5) 評価調書(処分が予想される普通財産の場合は、その状況に応じて現存による評価又は解体撤去による評価とすること。) (6) 当該建物を取得した際の契約書写し等 (7) その他参考資料 (例えば、処分が予想される普通財産で譲受希望者がいる場合は、買受願、無償譲受願、陳情書等)
- 3 土地及び建物以外の関係図面については、引継ぎの際、当事者間で相互に協議して決めること。
 4 その他の欄には、土地及び建物以外の財産 (例えば工作物等) を引継ぐ場合に記入すること。

行政普通財産受領書

第 号
年 月 日

上記の財産を実地立会のうえ 年 月 日に受領しました。

部長
(記名押印又は署名)

様式第百七十五号及び様式第百七十五号の二中

照合印	照合者 (押印又は署名)	検収者 (押印又は署名)	出納通知確認印 (押印又は署名)
検収印	検収者 (押印又は署名)	出納通知確認者 (押印又は署名)	

様式第百七十八号中

「受領者氏名」	印	「受領者氏名 (記名押印又は署名)」
------------------	---	-----------------------

「使用票・整理簿
記帳帳簿印」

出納帳簿印 (財務担当所)	出納帳簿印 (財務担当所)	出納帳簿印 (財務担当所)
------------------	------------------	------------------

め。

様式第百八十三号中

受領印	受領者 (押印又は署名)	受領者 (押印又は署名)
-----	-----------------	-----------------

様式第百八十三号の二中

受領者印	受領者 (押印又は署名)	受領者 (押印又は署名)
------	-----------------	-----------------

様式第百八十四号中

受領印	受領者 (押印又は署名)	受領者 (押印又は署名)
-----	-----------------	-----------------

様式第百八十五号中

受領印	受領者 (押印又は署名)	受領者 (押印又は署名)
-----	-----------------	-----------------

様式第百八十五号の二中

財務担当所長印	出納員印	財務担当所長 (押印又は署名)	出納員 (押印又は署名)
財務担当所長印	出納員印	財務担当所長 (押印又は署名)	出納員 (押印又は署名)

様式第百八十六号中

受領者印	受領者 (押印又は署名)	財務担当所長印	出納員印	財務担当所長 (押印又は署名)	出納員 (押印又は署名)
------	-----------------	---------	------	--------------------	-----------------

様式第百八十七号中

受領印	受領者 (押印又は署名)	財務担当所長 (押印又は署名)	出納員 (押印又は署名)
-----	-----------------	--------------------	-----------------

物品
主管者

物品
管理者

使用職員氏名

年月日

報告

印

使用職員氏名
(記名押印又は署名)

報告 年 月 日

出納簿記帳印
(財務担当所)

を

出納簿記帳者
(記名押印又は署名)

に改める。

様式第百九十三号及び様式第百九十四号を次のように改める。

様式第 193 号 (第 282 条) (本庁、財務担当所)
様式第 194 号 (第 282 条) (本庁、財務担当所)
(表)

No. _____

物品貸付申込書

年 月 日

住所 _____
氏名 _____

下記の物品を借り受けたいので申請します。

品名	規格	数量 (単位)	借受希望価格	備考
合 計				

借受希望期間
年 月 日から 年 月 日まで

借受の目的及び使用場所

貸付条件

- 貸付物品の引渡し、維持、修繕及び返納に要する費用(貸付目的などにより特に借受人に負担させることが適当でない)と認められた場合を除く。)は、借受人において負担すること。
- 貸付物品は、修繕(軽微な修繕を除く。)その他物品の原状を変更しようとするときは、あらかじめ承認を受けること。
- 貸付物品に投じた改良費等の有益費を請求しないこと。
- 貸付物品は、転貸又は担保に供しないこと。
- 貸付物品は、貸付目的以外の目的及び指定を受けた場所以外の場所の使用をしないこと。
- 貸付物品について亡失し、又は損傷し、その他事故を生じたときは直ちに報告書を提出すること。
- 貸付物品について生じた事故が借受人の責に帰すべき理由によるものであるときはその損害を賠償すること。
- 借受人が次の各号のいずれかに該当する旨、警察本部から福岡県に付し通知があったときは、貸付物品を福岡県に返還すること。この場合において、返還により借受人に損害があつても、福岡県にその損害の賠償を求めないこと。

(1) 計画的又は常習的に暴力的不法行為等を行い、又は行うおそれがある組織(以下「暴力的組織」という。)であるとき。

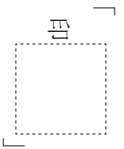
(2) 役員等(個人である場合におけるその者、法人である場合におけるその法人の役員又は当該個人若しくは法人の経営に事実上参画している者をいう。以下同じ。)が、暴力的組織の構成員(構成員とみなされる場合

(裏)

- を含む。以下「構成員等」という。)となつており、又は使用しているとき。
- (3) 構成員等であることを知りながら、これを雇用し、又は使用しているとき。
- (4) 第1号又は第2号に該当するものを知りながら、そのもとで下請契約(一次及び二次下請以降全ての下請契約を含む。)又は資材、原材料の購入契約等を締結したとき(事実を知らずに契約等を締結した場合であっても、当該事実の判明後速やかに、契約の解除など適切な是正措置を行わないときを含む。)
- (5) 自社、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織又は構成員等を利用したとき。
- (6) 暴力的組織又は構成員等に経済上の利益又は便宜を供与したとき。
- (7) 役員等又は使用人が、個人の私生活上において、自己若しくは第三者の不正の利益を図る目的若しくは第三者に損害を与える目的をもって、暴力的組織若しくは構成員等を利用したとき、又は暴力的組織若しくは構成員等に経済上の利益若しくは便宜を供与したとき。
- (8) 役員等又は使用人が、暴力的組織又は構成員等と密接な交際を有し、又は社会的に非難される関係を有しているとき(暴力的組織又は構成員等と飲食、遊技等を共にすること、暴力的組織又は構成員等が主催するパーティーその他の会合に出席すること等)。
- 9 前項第1号又は第2号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等の提出を求められたときは、速やかに提出すること。

物品借受書 年 月 日
 上記の物品を借り受けました。なお、決定事項及び貸付条件の履行を誓約します。
 借受者氏名 _____
 (記名押印又は署名)

様式第百九十八号その一中



を削り、

物品受領	年 月 日
受領者氏名	印
出納簿記帳印	

を

に改める。

物品受領	年 月 日
受領者氏名	出納簿記帳印
(記名押印又は署名)	(押印又は署名)

様式第百九十八号その二及び様式第百九十八号その三中「印」を削り、

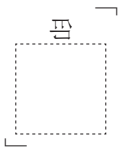
物品受領	年 月 日	出納簿記帳印
受領者氏名	印	

を

に改

める。

様式第百九十八号その七中



を削る。

物品受領	年 月 日	受領者氏名	出納簿記帳者
		(記名押印又は署名)	(押印又は署名)

様式第百九十八号その十中



を削り、

「様式第百九十八号その十一」中

受領年 月 日	受領者 氏 名	出記	納帳簿印
		納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十二」中

受領年 月 日	受領者 氏 名	出記	納帳簿印
		納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十三」中

受領年 月 日	受領者 氏 名	出記	納帳簿印
		納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十四」中

受領年 月 日	受領者 氏 名	出記	納帳簿印
		納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十五」中

出記	納帳簿印	出記	納帳簿印
納帳簿印	出記	納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十六」中

受領年 月 日	受領者 氏 名	出記	納帳簿印
		納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十七」中

受領年 月 日	受領者 氏 名	出記	納帳簿印
		納帳簿印	出記

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十八」中

出納通知	出納員	出納通知	出納員
財務担当	財務担当	財務担当	財務担当

を削り、

に改める。

「様式第百九十八号その十九」中

受領者 (押印又は署名)	受領者 (押印又は署名)
--------------	--------------

を削り、

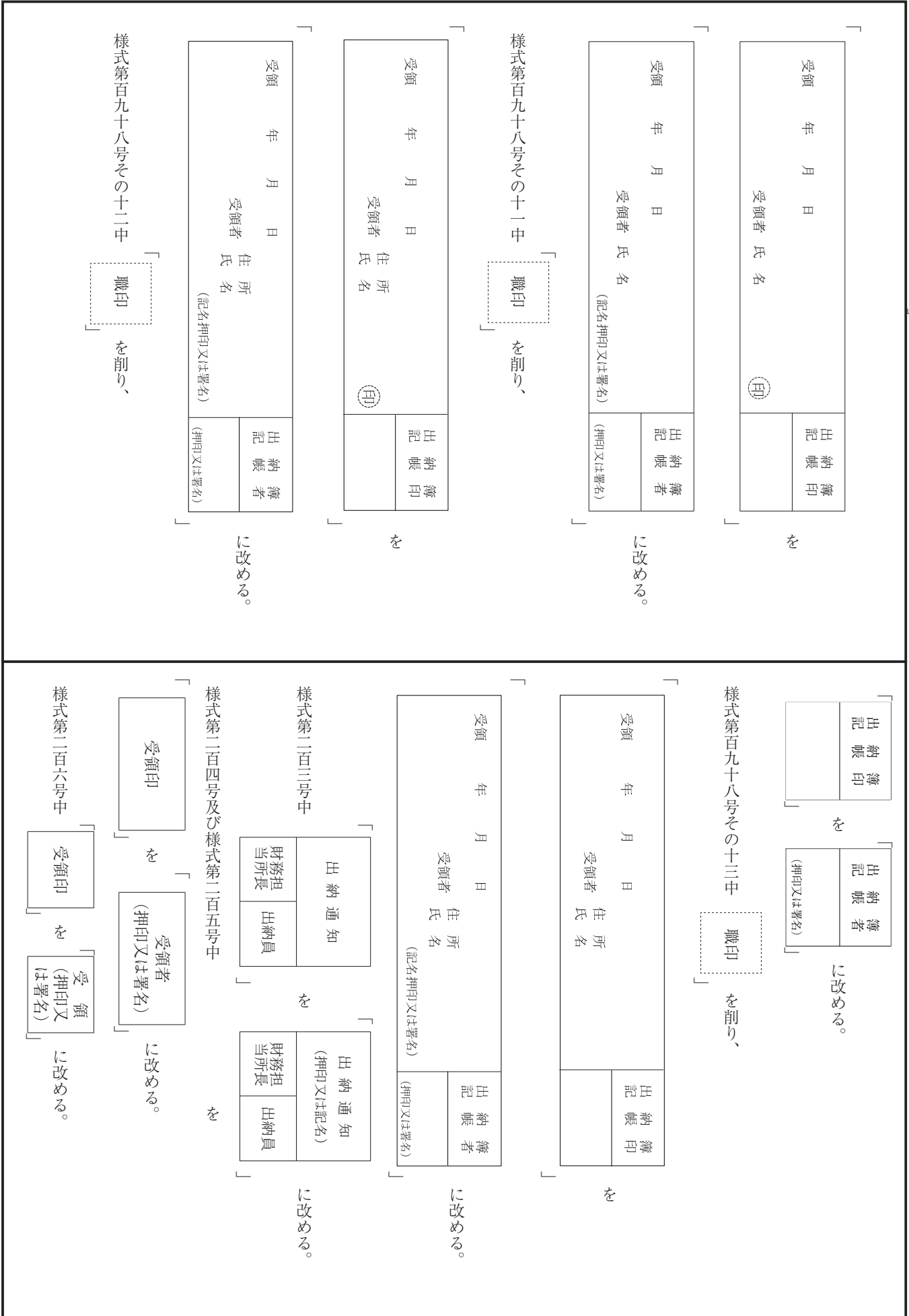
に改める。

「様式第百九十八号その二十」中

受領者 (押印又は署名)	受領者 (押印又は署名)
--------------	--------------

を削り、

に改める。



様式第二百十六号中

「(住所) (氏名)」を

「(住所) (氏名)」を

「(住所) (氏名)」を

「(住所) (氏名)」を

に改める。

(記名押印又は署名)

様式第二百二十号中

「印」を

を

に改める。

様式第二百二十三号その一中

「年月日」を

「年月日」を

に改める。

課(勤務担当所)長

様式第二百二十三号その二中 課(勤務担当所)長

「印」を

に改める。

課(勤務担当所)長

「印」を

に改める。

附則

(施行期日等)

1 この規則は、令和三年四月一日から施行する。
(経過措置)

2 この規則の施行の際現にある旧様式による用紙のうち様式第十四号、様式第十七号、様式第十八号、様式第三十五号、様式第三十九号、様式第四十四号、様式第五十四号、様式第六十二号、様式第三十一号その四、様式第三十二号その四、様式第三百三十三号の二、様式第三百三十八号、様式第四百十号、様式第四百十二号、様式第四百十四号、様式第四百十五号、様式第四百七十五号の二、様式第

百九十八号その一及びその十三並びに様式第二百二十号については、当分の間、なお
所要の修正をして使用することができる。

福岡県聴聞及び弁明の機会の付与の手續に関する規則等の一部を改正する規則をこ
に公布する。

令和三年三月三十日

福岡県知事職務代理者

福岡県副知事 大曲 昭恵

福岡県規則第二十六号

福岡県聴聞及び弁明の機会の付与の手續に関する規則等の一部を改正する
規則

第一条 福岡県聴聞及び弁明の機会の付与の手續に関する規則(平成八年福岡県規則第
二号)の一部を次のように改正する。

第十四条第二項中「記名押印」を「記名」に改める。

第十七条第二項中「記名押印」を「署名又は記名押印」に改める。

第二条 福岡県職員等の旅費に関する条例施行規則(昭和三十二年福岡県規則第六十四
号)の一部を次のように改正する。

様式第四号及び様式第五号中
「氏名(職員番号)」を
「氏名(職員番号) 印」に代えて署名をすることができる。」を

「又は署名をすること。」に改める。

第三条 福岡県職員住宅貸付規則(昭和三十九年福岡県規則第三十八号)の一部を次
のように改正する。

様式第一号、様式第二号及び様式第四号中「印」を削る。

様式第五号中「印」を「印」を

「氏名(記名押印又は署名)」に改める。

様式第六号中「印」を削る。

様式第七号及び様式第九号中「印」を削る。

様式第十号中「氏 名 印」を

「氏 名 _____」に改める。

(記名押印又は署名)

様式第十一号及び様式第十二号中「印」を削る。

第四条 議会の議員その他の非常勤の職員の公務災害等補償に関する条例施行規則(昭和四十三年福岡県規則第九号)の一部を次のように改正する。

第二十八条第二項中「押印」を削る。

第五条 福岡県庁内管理規則(昭和四十三年福岡県規則第五十号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中「承認押印」を「承認者 _____」に改める。
(署名又は押印)

様式第二号中「印」を削る。

第六条 行政書士法施行細則(昭和二十六年福岡県規則第三十号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中
ふりがな _____
氏 名 _____
印 _____
を

ふりがな _____
氏 名 _____
(白署又は記名押印)
に改める。

様式第三号中「印」を削る。

様式第四号及び様式第五号中「印」を削る。

第七条 福岡県不動産鑑定業者登録簿等閲覧規則(昭和四十年福岡県規則第十八号)の一部を次のように改正する。

第三条中「、押印し」を削る。

別記様式中押印の欄を削る。

第八条 福岡県自治紛争処理委員審理関係書類閲覧等規則(平成二十八年福岡県規則第四十七号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中
「氏 名 _____」
電話番号 _____
を

「氏 名 _____」に改める。

(白署又は記名押印)

様式第二号中「審査申立人・審決申請人(参加人) _____」を

「審査申立人・審決申請人(参加人) _____」に改める。

(白署又は記名押印)

第九条 福岡県特定非営利活動促進法施行条例施行規則(平成十年福岡県規則第四十九号)の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第十五号までの様式中「印」を削る。

様式第十七号から様式第二十四号までの様式中「印」を削る。

第十条 福岡県消費生活条例施行規則(平成十八年福岡県規則第六十六号)の一部を次のように改正する。

第二十五条第四項中「記名押印」を「署名又は記名押印」に改める。

様式第一号(表)中
「(申請者)住所 _____」
氏 名 _____
住所 _____
を

「(申請者)住所 _____」
氏 名 _____
住所 _____
に

(署名又は記名押印)

申請者	ふりがな _____ 氏 名 _____ 印 _____
生年 月 日 年齢 歳	_____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 歳

申請者		ふりがな 氏名	に
生年月日	年 月 日	年齢	歳

保証人	ふりがな 氏名	を
	職業	

保証人	ふりがな 氏名	(署名又は記名押印) に改める。
	職業	

様式第一号附表中

「氏名」を「氏名 (署名又は記名押印)」に改める。

様式第六号、様式第八号及び様式第十号中

「(申請者)住所」

氏名 住所

(保証人)住所 氏名 住所

氏名 住所

「(申請者)住所」

氏名 住所

(署名又は記名押印) に改める。

(保証人)住所 氏名 住所

氏名 住所

(署名又は記名押印) に改める。

様式第十二号中「印」を削る。

様式第十三号中

「借受者又は(訴訟代理人)住所」を

「借受者又は(訴訟代理人)住所」を(署名又は記名押印)に改める。

第十一条 福岡県における性暴力を根絶し、性被害から県民等を守るための条例施行規則(令和二年福岡県規則第二十七号)の一部を次のように改正する。

様式第一号、様式第二号及び様式第三号中「氏名」を「氏名 (署名又は記名押印)」に改める。

第十二条 毒物及び劇物取締法施行細則(昭和二十六年福岡県規則第十号)の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第三号から様式第九号までの様式中「印」を削る。

「法人にあつては名称」を「法人にあつては名称(記名押印又は署名)」に改める。

「法人にあつては名称」及び代表者の氏名」を「法人にあつては名称」及び代表者の氏名」に改める。

第十三条 福岡県大麻取締法施行細則(昭和二十九年福岡県規則第二十一号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中「印」を削る。

様式第三号から様式第七号までの様式中「印」を削る。

第十四条 福岡県麻薬及び向精神薬取締法施行細則(昭和二十九年福岡県規則第二十二号)の一部を次のように改正する。

様式第一号、様式第二号及び様式第四号中「印」を削る。

様式第五号中「㊸」を削る。
 様式第五号の二及び様式第五号の三中「㊸」を削る。
第十五条 と畜場の適正な管理運営の確保に関する規則（昭和二十九年福岡県規則第四十一号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「氏 名印」を「氏 名」に

「1 この書類には、次の書類を添付すること。」を
 「この書類には、次の書類を添付すること。」に改める。

「2 氏名を印する場合同じについては、押印を省略することができる。」を削る。

様式第三号から様式第五号まで、様式第七号及び様式第八号中

「氏 名 印」を「氏 名」に改める。

様式第十号中「氏 名 印」を「氏 名」に改める。

同様式の備考中第四号を削る。

様式第十一号及び様式第十二号中「氏 名印」を

「氏 名」に改める。

様式第十三号中「氏 名印」を「氏 名」に改

め、備考を削る。

様式第十四号から様式第十六号まで、様式第十九号及び様式第二十号中

「氏 名 印」を「氏 名」に改める。

第十六条 狂犬病予防法施行細則（昭和三十二年福岡県規則第二十四号）の一部を次のように改正する。

様式第三号中「氏名 印」を

「氏名 (記名押印又は署名)」に改める。

第十七条 美容師法施行細則（昭和三十四年福岡県規則第四十二号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「印」を削り、「第8条」を「第9条」に改める。

様式第二号中「印」を削り、「第9条」を「第10条」に改める。

様式第三号中

ふりがな	印
氏名 (法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)	

を

ふりがな	印
氏名 (法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)	

に改める。

「氏 名 印
 (法人にあっては、その名称、
 所在地及び代表者の氏名)」

「氏 名 (記名押印又は署名)
 (法人にあっては、その名称、
 所在地及び代表者の氏名)」

「氏 名 印
 (法人にあっては、その名称、
 所在地及び代表者の氏名)」

「氏 名 (記名押印又は署名)
 (法人にあっては、その名称、
 所在地及び代表者の氏名)」

様式第八号から様式第十号までの様式中「㊸」を削る。

様式第十一号中「氏名 印」を「氏名 (記名押印又は署名)」に改める。

様式第十二号中 「氏 名 印
 電話番号」

「氏 名 (記名押印又は署名) に改める。
 電話番号」

第十八条 美容師法施行細則（昭和三十四年福岡県規則第四十三号）の一部を次のよう

に改正する。

様式第一号中「印」を「第 7 条」や「第 8 条」に改める。

様式第二号中「印」を「第 8 条」や「第 9 条」に改める。

様式第三号中

ふりがな	印
氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）	

ふりがな	に改める。
氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）	

「氏名
（法人にあっては、その名称、
所在地及び代表者の氏名）」

「氏名
（記名押印又は署名）
（法人にあっては、その名称、
所在地及び代表者の氏名）」

様式第六号中「印」を「印」に改める。

「氏名
（法人にあっては、その名称、
所在地及び代表者の氏名）」

「氏名
（記名押印又は署名）
（法人にあっては、その名称、
所在地及び代表者の氏名）」

様式第八号から様式第十号までの様式中「印」を削る。

様式第十一号中「氏名」を「氏名」に改める。

「氏名」を「氏名」に改める。

様式第十二号中「電話番号」を「電話番号」に改める。

第十九条 福岡県旅館業法施行細則（昭和三十五年福岡県規則第八十九号）の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中「印」を削る。

様式第二号の二五「証明者氏名」を「証明者氏名」に改める。

「証明者氏名」を「証明者氏名」に改める。

「記名押印すること」と「記名押印又は署名すること」に改める。

「届出者住所」

「氏名」を「氏名」に改める。

「生年月日」を「生年月日」に改める。

「届出者住所」

「氏名」を「氏名」に改める。

「生年月日」を「生年月日」に改める。

「届出者住所」

「氏名」を「氏名」に改める。

「生年月日」を「生年月日」に改める。

第二十条 薬剤師法施行細則（昭和三十七年福岡県規則第三十号）の一部を次のように改正する。

第三条中「第四条第一項」を「第六条第一項」に改める。

様式第一号及び様式第二号中「印」を削る。

第二十一条 福岡県保健師、助産師、看護師及び准看護師修学資金貸与条例施行規則（

昭和三十七年福岡県規則第六十七号)の一部を次のように改正する。
様式第一号を次のように改める。

様式第1号(第2条、第15条関係)

修学資金貸与申請書

申請(契約)内容	申請額	円	月額	円
	年度	円	から	まで
	年度		.. ~ ..	か月間
	年度		.. ~ ..	
	年度		.. ~ ..	
修学資金種別	保健師	助産師	看護師	准看護師
	大学院(修士課程)			

養成施設又は大学院修士課程	所在地			
	名称			
	担当課名	電話	()	
	入学	..	休学	..
	卒業(修了)	..	停学	..
退学	..			

	事務課受付印	

福岡県知事 殿 年 月 日

申請人	住所			
	氏名			
	本籍	S・H・R	..	生
	勤務先 名称 電話	()	連絡先 番号	()

連帯保証人	住所			
	氏名			
	本籍	S・H・R	..	生
	職業			
勤務先 名称 電話	()	連絡先 番号	()	

連帯保証人	住所			
	氏名			
	本籍	S・H・R	..	生
	職業			
勤務先 名称 電話	()	連絡先 番号	()	

親権者又は後見人	住所			
	氏名			
	住所			
氏名				

変更連帯保証人	住所			
	氏名			
	本籍	S・H・R	..	生
	職業			
勤務先 名称 電話	()	連絡先 番号	()	

変更連帯保証人	住所			
	氏名			
	本籍	S・H・R	..	生
	職業			
勤務先 名称 電話	()	連絡先 番号	()	

備考 1 親権者又は後見人欄は、申請者が未成年者である場合だけ記載するもので、親権を行使する者が父母であるときは、その2名を記載すること。
2 氏名は、記名押印または署名すること。

様式第二号中 「氏 名[㊤]」や 「氏 名[㊤]」や 「氏 名[㊤]」や
 ※記名押印又は署名」
 様式第四号中 「氏 名[㊤]」や 「氏 名[㊤]」や
 ※記名押印又は署名」
 様式第五号及び様式第六号中 「[㊤]」や[㊤]。
 様式第八号及び様式第九号中 「氏 名[㊤] 印」や
 「氏 名[㊤] ※記名押印又は署名」[㊤]。
 様式第十号中 「[㊤]」や[㊤]。
 様式第十二号中 「氏 名[㊤]」や
 「氏 名[㊤] ※記名押印又は署名」[㊤]。
 様式第十三号中 「氏 名[㊤]」や
 「氏 名[㊤] ※記名押印又は署名」[㊤]。 「施設長氏名[㊤]」を
 「施設長氏名[㊤]」
 ※記名押印又は署名」[㊤]。
 様式第十四号及び様式第十五号中 「氏 名[㊤]」や
 「氏 名[㊤] ※記名押印又は署名」[㊤]。
 様式第十六号から様式第二十号までの様式中 「[㊤]」や[㊤]。
 様式第二十一号中 「氏 名[㊤]」や 「氏 名[㊤]」
 「施設長 氏 名[㊤]」や 「施設長氏名[㊤]」
 ※記名押印又は署名」[㊤]。
 様式第二十二号中 「氏 名[㊤] 印」や 「氏 名[㊤]」
 「施 設 長 印」や 「施 設 長[㊤]」
 ※記名押印又は署名」[㊤]。
 様式第二十三号中 「[㊤]」や[㊤]。
 様式第二十四号中 「氏 名[㊤]」や
 「氏 名[㊤] 印」
 自宅電話番号 「」

「業務従事先、進学した養成施設若しくは大学院の博士課程又は勤務先の長
 住 所 氏 名[㊤]」
 「業務従事先、進学した養成施設若しくは大学院の博士課程又は勤務先の長
 住 所 氏 名[㊤]」
 ※記名押印又は署名」
 改める。
第二十二條 保健師助産師看護師法施行細則（昭和三十八年福岡県規則第四十一号）の
 一部を次のように改正する。
 第三条中「第十二条第二項」を「第十二条第四項」に改める。
 第四条第二号中「第一条第二項」を「第一条の三第二項」に改め、同条第三号中「
 第三条第二項」を「第三条第三項」に改める。
 様式第二号中 「金 額[㊤]」を[㊤]。
 「金 額[㊤]」を[㊤]。
 （取扱者押印又は署名）」
 様式第三号及び様式第三号の二中 「申 請 者 名[㊤]」
 「申 請 者 名[㊤]」 「金 額[㊤]」
 「金額[㊤]」
 （取扱者押印又は署名）」[㊤] 「3 申請者氏名については、記名押印又は署名
 のいずれかにより記載すること。」[㊤]。
 様式第三号の二中 「申 請 者 名[㊤]」
 「申 請 者 名[㊤]」[㊤] 「4 申請者氏名については、記
 名押印又は署名のいずれかにより記載すること。」[㊤]。
 「申 請 者 名[㊤]」[㊤] 「申 請 者 名[㊤]」[㊤] 印」[㊤]

様式第四号中「㊦」を削り、

「1 返納期限（5日）を過ぎたときは、遅延理由書を添付すること。」を

2 氏名については、記名押印又は署名のいずれかにより記載すること。」

「返納期限（5日）を過ぎたときは、遅延理由書を添付すること。」に改める。

様式第五号中「㊦」を削る。

様式第六号中「㊦」を削り、「施設（学校）長名」を

「施設（学校）長名」に改める。

※記名押印又は署名

第二十三条 死体解剖保存法施行細則（昭和三十八年福岡県規則第五十七号）の一部を

次のように改正する。

様式第一号から様式第四号までの様式中「㊦」を削る。

様式第五号中「氏名」を「氏名」に改める。

様式第五号の二中「氏名」を「氏名」に改める。

様式第六号及び様式第七号中「㊦」を削る。

第二十四条 福岡県病院事業財務規則（昭和三十九年福岡県規則第七十八号）の一部を

次のように改正する。

第三十二条の二第二項及び第三十三条中「押させ」の下に「、又は署名させ」を加

える。

様式第二十四号中

担当者印	企業出納員 引継印
------	--------------

を

担当者 (押印又は署名)	企業出納員 引継 (押印又は署名)
-----------------	-------------------------

に改める。

様式第二十六号を次のように改める。

様式第26号(第32条)(健康増進課)

(預り証裏)

有価証券収納何書			
係員	決裁者	係員	企業出納員
下記の者からのとして下記有価証券の預け入れあつたので、これを収納し、預け入れた者に預り証を交付してよろしいかお伺いする。 元符 No. _____			
預け入れた者住所氏名		内 訳	
¥			
銘柄	記号 番号	額面	枚数
付 属 利 札		年 月 分 付 属	
		年 月 分 付 属	
上記有価証券を預りました。 年 月 日 所属機関名 企業出納員(氏名) 職印			

表面記載の有価証券を領収しました。

年 月 日

氏 名
(記名押印又は署名)

備考 有価証券が多数のため記載できないときは、別に内訳書を添付すること。

様式第二十六号の三及び様式第二十六号の四中「氏名」を「氏名 (記名押印又は署名)」に改める。 ⑤を

様式第二十六号の五、様式第二十七号及び様式第二十七号の二中「氏 名 ⑤」を「氏 名 (記名押印又は署名)」に改める。

様式第二十八号中「印」を削る。
様式第二十九号及び様式第三十号中「印」を削る。

様式第三十七号中「照合印」を「照合者 (押印又は署名)」に改める。

様式第三十八号中「確認事項 取扱者印」を「確認事項 取扱者」に改める。

「確認事項 (押印又は署名) 取扱者」

「確認印 確認者 (押印又は署名)」

様式第四十号中「(氏名) ⑤」を「(氏名) (記名押印又は署名)」に改める。

様式第五十四号中「資金前渡職員 ⑤」を「資金前渡職員 (記名押印又は署名)」に改める。

「(氏名) ⑤」を「氏 名 (記名押印又は署名)」に改める。

様式第五十五号及び様式第五十六号中「(氏名) ⑤」を「(氏名) (記名押印又は署名)」に改める。

様式第五十九号中「(氏名) ⑤」を「(氏名) (記名押印又は署名)」に改める。

「照 合」を「照 合」に改める。

様式第六十二号及び様式第六十三号中「難字」を削る。
第二十五条 福岡県ふく取扱条例施行規則(昭和五十四年福岡県規則第十二号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中「ふりがな 氏名」を「ふりがな 氏名 印」に改める。

「ふりがな 氏名」を「ふりがな 氏名 年 月 日生 男・女」に改める。

様式第二号中「証明者 住所 氏名」を「証明者 住所 氏名 ⑤」に改める。

「氏名 住所 氏名」を「氏名 住所 氏名 (記名押印又は署名)」に改める。

様式第四号中「氏名 ⑤」を「氏名 (記名押印又は署名)」に改める。

様式第五号中「⑤」を「氏名 (記名押印又は署名)」に改める。

様式第六号中「氏名 ⑤」を「氏名 (記名押印又は署名)」に改める。

第二十六条 福岡県動物の愛護及び管理に関する条例施行規則(昭和五十四年福岡県規則第十三号)の一部を次のように改正する。
「(法人にあっては 代表者の氏名)」を「(代表者の氏名)」に改める。

「 (記名押印又は署名)
 法人にあっては、名称及び
 代表者の氏名) に改める。」

第二十七条 福岡県覚醒剤取締法施行細則(昭和五十五年福岡県規則第四十五号)の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第三号までの様式中「㊦」を削る。

様式第四号中「氏名 ㊦」を

「氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

様式第五号及び様式第六号中「㊦」を削る。

様式第七号及び様式第八号中「氏名 ㊦」を

「氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

様式第九号及び様式第十号中「㊦」を削る。

第二十八条 福岡県興行場の衛生措置基準等に関する条例施行規則(昭和五十九年福岡県規則第五十九号)の一部を次のように改正する。

様式第一号、様式第二号及び様式第四号から様式第六号の三までの様式中「㊦」を削る。

様式第七号中「証明者 氏名 ㊦」を

「証明者 氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

「記名押印又は署名すること」に改める。

様式第八号中「㊦」を削る。

第二十九条 福岡県化粧場等の構造設備の基準等に関する条例施行規則(昭和五十九年福岡県規則第六十号)の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中「その代表者の氏名 ㊦」を

「その代表者の氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

様式第三号及び様式第四号中「㊦」を削る。
 様式第九号及び様式第十号中「その代表者の氏名 ㊦」を
 「その代表者の氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

様式第十一号及び様式第十二号中「㊦」を削る。

第三十条 福岡県公衆浴場法施行細則(昭和六十三年福岡県規則第十九号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中
 「営業者氏名(法人にあっては名称及び代表者名) 印」を

「営業者氏名(法人にあっては名称及び代表者名) に改める。」

様式第二号から様式第四号までの様式中「㊦」を削る。

様式第五号中「証明者 氏名 ㊦」を

「証明者 氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

「全員が記名押印」を「全員が記名押印又は署名」に改める。

様式第六号中
 「申請者 住所 氏名 年 月 日生」を

「申請者 住所 氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

「氏名 年 月 日生」を

「氏名 (記名押印又は署名) に改める。」

第三十一条 福岡県墓地等の経営の許可等に関する規則(昭和六十三年福岡県規則第三十七号)の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第五号までの様式中「印」を削る。

「印」を削る。

「印」を削る。

第三十二条 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律施行細則（平成四年福岡県規則第三十三号）の一部を次のように改正する。

第七条中「第十二条第四項」を「第十二条第六項」に改める。

第九条中「第九条第二項」を「第二十七条第二項」に改める。

第十二条中「第十四条」を「第三十二条」に改める。

様式第一号から様式第四号までの様式中「印」を削る。

様式第五号中 「氏名 印」を「氏名 印」に改める。
（記名押印又は署名）」

「第12条第4項」を「第12条第6項」に改める。

「第12条第3項」を「第12条第5項」に改める。

様式第六号中 「印」を削る。

様式第七号中 「印」を削る。「第15条第5項」を「第15条第6項」に改める。

様式第八号から様式第十号までの様式中「印」を削る。

様式第十一号中 「印」を削る。「第17条第4項」を「第17条第1項第4号」に改める。

める。

第三十三条 食品衛生法施行細則（平成四年福岡県規則第四十号）の一部を次のように改正する。

様式第二号中 「印」を削る。

第三十四条 福岡県介護サービス事業者の指定等に関する規則（平成十一年福岡県規則第五十八号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中 「名 称 印」を「名 称 印」に改める。
代表者職・氏名

「名 称 代表者職・氏名（記名押印又は署名）」に改める。

様式第一号の二中 「名 称 印」を「名 称 代表者の職・氏名」に改める。

「名 称 代表者の職・氏名（記名押印又は署名）」に改める。

様式第一号の三及び様式第二号中 「（名称及び代表者職・氏名）印」を「（名称及び代表者職・氏名）（記名押印又は署名）」に改める。

様式第二号の二中 「代表者の職・氏名 印」を「代表者の職・氏名（記名押印又は署名）」に改める。

「代表者の職・氏名（記名押印又は署名）」に改める。

様式第三号から様式第八号までの様式中 「代表者の職・氏名 印」を「代表者の職・氏名（記名押印又は署名）」に改める。

「代表者の職・氏名（記名押印又は署名）」に改める。

様式第九号中 「（名称及び代表者職・氏名）印」を「（名称及び代表者職・氏名）（記名押印又は署名）」に改める。

「（名称及び代表者職・氏名）（記名押印又は署名）」に改める。

様式第十号及び様式第十一号中 「氏名 印」を「氏名（名称及び代表者氏名）」に改める。

「氏名（名称及び代表者氏名）（記名押印又は署名）」に改める。

第三十五条 福岡県健康増進法施行細則（平成十五年福岡県規則第三十四号）の一部を次のように改正する。

様式第二号から様式第四号までの様式中「印」を削る。

様式第五号及び様式第六号中「職印」を削る。

第三十六条 福岡県指定市町村事務受託法人の指定等に関する規則（平成十八年福岡県規則第二十六号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中 「名 称 印」を「名 称 及び 代表者氏名」に改める。

「名 称 及び 代表者氏名（記名押印又は署名）」に改める。

「住 所
(所在地)
氏 名
(名称及び代表者氏名)」
印 を

「所 在 地
名称及び
代表者氏名
に改める。
(記名押印又は署名)」

第三十七条 福岡県地域医療医師奨学金貸与条例施行規則（平成二十二年福岡県規則第二十八号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「印」を削る。

様式第二号中「氏名 印」を

「氏名 (自署又は記名押印)」に改める。

「(注)必ず、申請者本人が自署してください。」を削る。

様式第八号中「印」を削る。

様式第十一号中「氏 名 印」を

「氏 名 (自署又は記名押印)」に改める。

様式第十四号及び様式第十七号中「印」を削る。

様式第十八号中「管理者名 印」を

「管理者名 (自署又は記名押印)」に改める。

様式第二十号及び様式第二十三号から様式第二十六号までの様式中「印」を削る。

第三十八条 福岡県難病の患者に対する医療等に関する法律施行細則（平成二十六年福岡県規則第五十七号）の一部を次のように改正する。

様式第一号（表面）中 「印 (自署する場合は、押印を省略
することができま

す)」を削る。
同様式（裏面）中「印」及び「(自署する場合は、押印を省略することができま
す)」を削る。

様式第四号（表面）中 「印 (自署する場合は、押印を省略することができま
す)」

を削る。

様式第五号から様式第八号までの様式中「印」を削る。
様式第九号中「印」及び「※(自署する場合は、押印を省略することができます)
を削る。

様式第十号から様式第十八号までの様式中「印」を削る。

第三十九条 福岡県専門医研修資金貸与条例施行規則（令和二年福岡県規則第十九号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「申請者氏名 印」を「申請者氏名 」に改める。

様式第二号中「専門研修プログラム統括責任者氏名 印」を

「専門研修プログラム統括責任者氏名 (自署又は記名押印)」に改める。

様式第八号中「印」を削る。

様式第十一号中 「氏 名 印」を 「氏 名 (自署又は記名押印)」
住所 住所

に改める。

様式第十四号及び様式第十七号中「印」を削る。

様式第十八号中「管理者名 印」を 「管理者名 (自署又は記名押印)」
に

改める。

様式第二十号及び様式第二十三号から様式第二十七号までの様式中「印」を削る。

第四十条 福岡県児童福祉法施行細則（昭和二十八年福岡県規則第五十九号）の一部を
次

のように改正する。

様式第一号中「印(※7)」及び「※7 申請者氏名については、記名押印又は自筆
による署名のいずれかとすること。」を削り、同様式別紙（表面）及び（裏面）中

「医師氏名 印」を「医師氏名 」に改める。

様式第四号中「印(※3)」及び「※3 届出者氏名については、記名押印又は自筆
による署名のいずれかとすること。」を削る。

様式第五号ー1（裏面を除く。）中「印」を削り、「(様式第5号ー2)」を「(

様式第5号の2)」に改め、同様式を様式第五号とする。

様式第五号ー2中「印」を削り、同様式を様式第五号の2とする。

様式第六号中「印」を削る。

<p>様式第七号中「氏名 印」を 「氏名 (記名押印又は署名)」 様式第八号中「印」を削る。 様式第九号及び様式第十号中「氏名又は名称 印」を 「氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名) (記名押印又は署名)」 様式第十一号中「代表者 印」を 「代表者 (記名押印又は署名)」 様式第十二号から様式第十四号までの様式中「印」を削る。 様式第十五号中「氏名又は名称 印」を 「氏名又は名称 (記名押印又は署名)」 様式第十六号中「印」を削る。 様式第十七号中「氏名又は名称 印」を 「氏名又は名称 (記名押印又は署名)」 様式第二十一号の十七及び様式第二十一号の十七の二中 「代表者 印」を 「代表者 (記名押印又は署名)」 様式第二十一号の十八中「印」を削る。 様式第二十一号の十八の二及び様式第二十一号の十九中 「氏名 印」を 「氏名 (名称及び代表者氏名) (記名押印又は署名)」 様式第二十一号の二十及び様式第二十一号の二十一中 「代表者氏名 印」を</p>	<p>「代表者氏名 (記名押印又は署名)」 様式第二十六号中「印」を削る。 様式第三十一号中「氏名 印」を 「氏名 (記名押印又は署名)」 様式第三十四号の二中「氏名 印」を 「氏名 (記名押印又は署名)」 様式第三十四号の三中「氏名 印」を 「氏名 (記名押印又は署名)」 様式第三十四号の四から様式第三十四号の六までの様式中「印」を削る。 様式第三十四号の七中「氏名 印」を 「氏名 (名称及び代表者氏名) (記名押印又は署名)」 様式第三十六号中「施設長 氏名 印」を 「施設長 氏名 (記名押印又は署名)」 様式第三十八号中「氏名 印」を 「氏名 (記名押印又は署名)」 様式第三十九号中「印」を削る。 様式第四十号中「氏名 印」を 「氏名 (記名押印又は署名)」 様式第四十一号、様式第四十三号、様式第四十六号及び様式第四十七号中「印」を</p>
---	--

削る。

様式第四十八号中「代表者氏名 印」を

「代表者氏名

(記名押印又は署名)」に改める。

様式第四十九号及び様式第五十号中「印」を削る。

様式第五十一号中「代表者氏名 印」を

「代表者氏名

(記名押印又は署名)」に改める。

第四十一条 福岡県社会福祉法施行細則(昭和二十九年福岡県規則第六十一号)の一部を次のように改正する。

様式第一号(表面)中「印」を削り、同様式(裏面)中「4 記名押印に代えて署名することができる。」を削る。

様式第一号の二(表面)中「印」を削り、同様式(裏面)中「4 記名押印に代えて署名することができる。」を削る。

様式第一号の三中

理事長の氏名	印
--------	---

「3 記名押印に代えて署名

することができる。」を削る。

様式第一号の四中「印」を削る。

様式第一号の五(表面)中「印」を削り、同様式(裏面)中「4 記名押印に代えて署名することができる。」を削る。

様式第一号の五の二(表面)中「印」を削り、同様式(裏面)中「4 記名押印に代えて署名することができる。」を削る。

様式第一号の六中「印」を削る。

様式第二号及び様式第三号中「氏 名」を

「氏 名」に改める。

(記名押印又は署名)」

様式第四号中「印」を削る。

様式第五号中

理事長の氏名	印
--------	---

「6 記名押印に代えて署名

理事長の氏名

することができる。」を削る。

様式第六号中

理事長の氏名	印
--------	---

「8 記名押印に代えて署名

理事長の氏名

することができる。」を削る。

第四十二条 福岡県災害救助法施行細則(昭和四十年福岡県規則第四十四号)の一部を次のように改正する。

様式第三号中 「(所在地) 氏 名」を 「(所在地) 氏 名」に改める。

様式第七号中 「氏 名」を 「氏 名(署名又は記名押印)」に改める。

様式第八号中 「氏 名」を 「氏 名(署名又は記名押印)」に改める。

様式第十号中 「(所在地) 氏 名」を 「(所在地) 氏 名」に改める。

様式第十二号中 「職業 氏 名」を 「職業 氏 名」に改める。

様式第十四号中 「氏 名」を 「氏 名(署名又は記名押印)」に改める。

様式第十八号中「氏名」を「氏名」に改める。
(署名又は記名押印)」

第四十三条 福岡県児童福祉関係費用徴収規則(昭和五十一年福岡県規則第五十六号)の一部を次のように改正する。

様式第二号及び様式第四号中「申請者住所氏名」を「申請者住所」に改める。

氏名
(記名押印又は署名)」

第四十四条 福岡県母子及び父子並びに寡婦福祉法施行細則(昭和五十七年福岡県規則第三十号)の一部を次のように改正する。

様式第八号及び様式第八号の二中「氏名」を「氏名」に改める。

氏名
(記名押印又は署名)」

様式第九号及び様式第十二号中「氏名」を「氏名」に改める。

氏名
(記名押印又は署名)」

様式第十七号中「氏名」を「氏名」に改める。

氏名
(記名押印又は署名)」

様式第十九号中「学校長名」を「学校長名」に改める。

学校長名
(記名押印又は署名)」

「氏名」を「氏名」に改める。

様式第二十一号中「氏名」を「氏名」に改める。
(記名押印又は署名)」

様式第二十七号及び様式第三十三号中「氏名」を「氏名」に改める。
(記名押印又は署名)」

様式第三十六号から様式第三十八号までの様式中「氏名」を「氏名」に改める。
(記名押印又は署名)」

第四十五条 福岡県地域改善対策職業訓練受講資金等の返還債務の免除に関する条例施行規則(昭和六十二年福岡県規則第五十二号)の一部を次のように改正する。

様式第一号中「氏名」を「氏名」に改める。
(署名又は記名押印)」

第四十六条 福岡県生活福祉資金貸付事業の補助に関する条例施行規則(平成二年福岡県規則第四十一号)の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第三号までの様式中「会長」を「会長」に改める。
(記名押印又は署名)」

第四十七条 福岡県部落差別の解消の推進に関する条例施行規則(平成七年福岡県規則第六十九号)の一部を次のように改正する。

様式第一号、様式第四号及び様式第六号の様式中「印」を削る。

様式第七号中「氏名」を「氏名」に改める。
(記名押印又は署名)」

様式第八号中「印」を削る。

第四十八条 福岡県福祉のまちづくり条例施行規則(平成十年福岡県規則第四十一号)の一部を次のように改正する。

様式第一号(その一)及び様式第一号(その二)中「氏名」を「氏名」に改める。

様式第二号中「氏名」を「氏名」に改める。
(記名押印又は署名)」

様式第三号(その一)及び様式第三号(その二)中「氏名」を「氏名」に改める。
(記名押印又は署名)」

様式第五号(ヤの二)中 「氏名 印」
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)」

「氏名 (記名押印又は署名) 印」
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)」

「氏名 印」

様式第五号(ヤの二)中 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印

電話番号

「氏名

(記名押印又は署名)

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印」

電話番号

第四十九条 福岡県就学前の子どもの関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関

する法律施行細則(平成十八年福岡県規則第七十八号)の一部を次のように改正する。

様式第一号(別添を添へ。)中

「氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印」

「氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印」

(記名押印又は署名)

回添式(別添を添へ)中「氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印」

「氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印」

(記名押印又は署名)

様式第二号(別添を添へ。)中

「法人の名称(個人にあっては、氏名) 印」

「法人の代表者の氏名 (記名押印又は署名) 印」

「法人の名称(個人にあっては、氏名) 印」

「法人の代表者の氏名 (記名押印又は署名) 印」

回添式(別添を添へ)中 「法人の名称(個人にあっては、氏名) 印」

「法人の名称(個人にあっては、氏名) 印」

「法人の代表者の氏名 (記名押印又は署名) 印」

様式第三号中「法人の代表者の氏名 印」

「法人の代表者の氏名 (署名) 印」

様式第四号中「法人の代表者の氏名 印」

「法人の代表者の氏名 (記名押印又は署名) 印」

様式第五号及び様式第六号の二(別添を添へ。)中「印」

様式第六号の二(別添を添へ。)中「印」

第五十条 福岡県障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細

則(平成十九年福岡県規則第四十九号)の一部を次のように改正する。

様式第一号(付表及び別紙を添へ。)中「代表者 印」

「代表者 (記名押印又は署名) 印」

「代表者名 印」

「代表者名 (記名押印又は署名) 印」

回添式別添二十三号「代表者氏名 印」

「代表者氏名 (記名押印又は署名) 印」

様式第二号中「代表者 印」

「代表者 (記名押印又は署名) 印」

様式第三号から様式第五号までの様式中

「氏名 (名称及び代表者氏名) 印」

「氏名 (記名押印又は署名) 印」

様式第六号及び様式第七号中「氏名(名称) 印」

「氏名(名称) (記名押印又は署名) 印」

様式第七号の二及び様式第七号の三中「代表者氏名 印」

「代表者氏名 (記名押印又は署名)」

様式第九号中「印 ※10」

様式第十二号中「(自署又は記名押印) 印」

「(自署又は記名押印) 自己負担額徴収印」

様式第十六号中「確認印」

「自己負担額徴収確認欄」

様式第二十号中「印」

様式第二十一号(「印」)

「氏名又は名称 (記名押印又は署名)」

様式第二十一号(「印」)

「医療機関名 氏名 印」

「大学名 氏名 印」

「医療機関名 氏名 印」

「大学名 氏名 印」

「大学名 氏名 印」

様式別紙四を次のように

別紙4

人工透析に関する専門研修・臨床実績証明書

医療機関名 氏名

1 専門研修

(1) 研修期間

自 年 月 日 至 年 月 日

(2) 医療機関及び指導医

2 臨床実績

期 間	患者数	回数	医 療 機 関 名 等
年 月 ~ 年 月	人	回	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

3 透析療法従事職員研修受講の有無

- (1) 有 (年度研修)
- (2) 無

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

医療機関名 氏名 (記名押印又は署名)

様式第二十一号別紙五から別紙九までの様式中
 「氏名」を「氏名」に改める。
 様式第二十二号（別紙を添へ。）中「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第二十三号（別紙を添へ。）中「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第二十四号（別紙を添へ。）中「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第二十五号「名称」を「印」を
 「名称」に改める。

様式第二十六号「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第二十七号「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第二十八号「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第二十九号「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第三十号「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

様式第三十一号「氏名又は名称」を「印」を
 「氏名又は名称」に改める。

「医療機関名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。
 「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」を「大学名 ○○ 大学医学部教授
 氏名 市立 ○○ 病院」に改める。

別紙 4

人工透析に関する専門研修・臨床実績証明書

医療機関名
氏 名

1 専門研修

(1) 研修期間

自 年 月 日
至 年 月 日

(2) 医療機関及び指導医

2 臨床実績

期 間	患者数	回 数	医 療 機 関 名 等
年 月 ~ 年 月	人	回	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

3 透析療法従事職員研修受講の有無

- (1) 有 (年度研修)
- (2) 無

上記のとおり相違ないことを証明する。

年 月 日

医療機関名
氏 名

(記名押印又は署名)

様式第二十七号別紙五から別紙九までの様式中

「氏 名 印」や「氏 名 (記名押印又は署名)」
に改める。

様式第二十八号 (別紙を除く。) 中「氏名又は名称 印」を
「氏名又は名称

に改め、同様式別紙中「印」を削る。
(記名押印又は署名) 」

様式第二十九号 (別紙を除く。) 中「氏名又は名称 印」を
「氏名又は名称

に改め、同様式別紙一中「印」を削る。
(記名押印又は署名) 」

様式第三十号 (別紙を除く。) 中「氏名又は名称 印」を
「氏名又は名称

に改め、同様式別紙中「印」を削る。
(記名押印又は署名) 」

様式第三十一号中「名称 印」を
「名称 (記名押印又は署名) 」に改める。

様式第三十二号中「住 所 氏名又は名称 印」を
「住 所 氏名又は名称

に改める。
(記名押印又は署名) 」

様式第三十三号及び様式第三十四号中「氏名又は名称 印」を
「氏名又は名称

に改める。
(記名押印又は署名) 」

第五十一条 福岡県職業能力開発促進条例施行規則 (平成二十五年福岡県規則第一号)

の一部を次のように改正する。

様式第一号までの中「印」を削る。
様式第二号中「氏 名 印」や「氏 名 (署名又は記名押印)」

に改める。

「科 名 () 科
様式第三号及び様式第五号中 本 人 (氏名) 印 を
保護者 (氏名) 印」

「科 名 () 科
本 人 (氏名) 印 「記入の上、押印」を「署名又は記名
(署名又は記名押印)」

保護者 (氏名) 印
押印」に改める。

第五十二条 福岡県温泉法施行細則(昭和二十七年福岡県規則第五十八号)の一部を次のように改正する。

様式第一号、様式第二号及び様式第五号の二中「(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印」を
「(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印」に改める。

様式第六号及び様式第七号中「印」を「印」に改める。
様式第九号から様式第十号の二まで、様式第十号の六、様式第十号の八及び様式第十一号の様式中「(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印」を
「(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 印」に改める。

(記名押印又は署名) 印」に改める。
様式第十四号から様式第十七号までの様式中「印」を「印」に改める。

第五十三条 福岡県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例施行規則(昭和六十年福岡県規則第六十七号)の一部を次のように改正する。

様式第一号(その一)中

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 電話番号()	登録番号	第	号	印
氏名又は名称(フリガナ)	代表者氏名(フリガナ)			

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 電話番号()	登録番号	第	号
氏名又は名称(フリガナ)	代表者氏名(フリガナ)		

誓 約 書
浄化槽保守点検業登録申請者、その役員及び法定代理人は、福岡県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例第5条第1項第1号から第10号までに該当しない者であることを誓約します。

申請者 住所 年 月 日
氏名又は名称 印
(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び代表者氏名)
福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

誓 約 書
浄化槽保守点検業登録申請者、その役員及び法定代理人は、福岡県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例第5条第1項第1号から第10号までに該当しない者であることを誓約します。

申請者 住所 年 月 日
氏名又は名称
(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び代表者氏名)
福岡県 保健福祉環境事務所長 殿

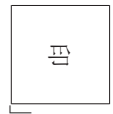
様式第二号中



を削る。

様式第三号中

「浄化槽清掃業者氏名又は名称
営業所所在地



を

「浄化槽清掃業者氏名又は名称
（署名又は記名押印）」を削る。
営業所所在地

様式第四号中

登録番号	第 号	印
代表者氏名（フリガナ）		

を

登録番号	第 号	号
代表者氏名（フリガナ）		

を削る。

様式第五号、様式第六号及び様式第八号の様式中



を削る。

第五十四条 福岡県産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防及び調整に関する条例

施行規則（平成二年福岡県規則第四十六号）の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第一号の三まで、様式第四号、様式第四号の二及び様式第六号の様式中「印」を削る。

様式第七号から様式第九号までの様式中

「法人にあっては名称」 「法人にあっては名称」
氏名 氏名
及び代表者の氏名 及び代表者の氏名
印 や 印

様式第十号から様式第十二号までの様式中

「氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）」

印 や

「氏名（法人にあっては名称及び代表者の氏名）」

を削る。

第五十五条 福岡県産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則（平成四年福岡県規則

第五十八号）の一部を次のように改正する。

様式第一号その一から様式第二号までの様式中「印」を削る。

様式第三号中「氏名 印」や「氏名 印」を削る。

「3 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。」を

「3 許可証を亡失したために再交付を申請する場合は、申請者氏名は、署名又は記名押印すること。」を削る。

4 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。

様式第四号及び様式第六号中「氏名 印」を削る。

「氏名 印」を削る。

様式第七号中「氏名 印」や「氏名 印」を削る。

「3 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。」を

「3 氏名を白署することにより、押印を省略することができる。」を削る。

4 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。

様式第八号中「氏名 印」や「氏名 印」を削る。

様式第九号中「氏名 印」や「氏名 印」を削る。

「2 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。」を

「2 指定証を亡失したために再交付を申請する場合は、申請者氏名は、署名又は記名押印すること。」を削る。

3 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。

様式第十号及び様式第十二号中「氏名 印」を削る。

「氏名 印」を削る。

<p>様式第三十号中「氏名 印」や「氏名 印」や「氏名 印」</p> <p>「備考 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。」や 「備考 1 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。」</p> <p>2 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。 」</p> <p>様式第三十号中「氏名 印」や「氏名 印」</p> <p>「2 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。」や 「2 登録証明書を亡失したために再交付を申請する場合は、申請者氏名は、署名又は記名押印すること。 」</p> <p>3 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。 」</p> <p>様式第三十号中「氏名 印」や「氏名 印」</p> <p>「2 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。」や 「2 認定書を亡失したために再交付を申請する場合は、申請者氏名は、署名又は記名押印すること。 」</p> <p>3 用紙寸法は、日本産業規格A4とする。 」</p> <p>第五十六条 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則（平成十五年福岡県捕獲区域第二十三号）の二節を次のように改正する。</p> <p>様式第三十号中「印」や「印」</p> <p>「1 氏名について、共同申請の場合は、「代表者〇〇ほか△名（別紙名簿のとおり）」のように記入すること。</p> <p>2 目的欄には、「管理（被害防止）」や「管理（数の調整）」や「保護（傷病鳥獣）」等、捕獲等をする事由を記載すること。</p> <p>「1 氏名について、共同申請の場合は、「代表者〇〇ほか△名（別紙名簿のとおり）」のように記入すること。</p> <p>2 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。</p> <p>3 目的欄には、「管理（被害防止）」や「管理（数の調整）」や「保護（傷病鳥獣）」等、捕獲等をする事由を記載すること。</p> <p>改める。</p> <p>様式第三十号中「印」や「印」</p>	<p>「添付書類</p> <p>1 捕獲又は採取をしようとする場所を明らかにした図面（捕獲実施区域図）」</p> <p>2 飼養予定者から捕獲の依頼を受けた場合は、捕獲依頼書「記載上の注意事項</p> <p>氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。</p> <p>添付書類</p> <p>1 捕獲又は採取をしようとする場所を明らかにした図面（捕獲実施区域図）」</p> <p>2 飼養予定者から捕獲の依頼を受けた場合は、捕獲依頼書」</p> <p>改める。</p> <p>様式第三十号を次のように改める。</p>
--	--

様式第 3 号(第 11 条関係)

従事者証交付申請書

年 月 日

福岡県知事 殿

申請者 主たる事務所の所在地 〒 TEL

法人等名称
代表者氏名

下記のとおり、鳥獣捕獲等許可に係る従事者証の交付を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 9 条第 8 項の規定により申請します。

記

捕獲等又は採取等に係る許可証の番号及び許可年月日

住 所	氏 名 (署名又は記名押印)	職 業	生年月日	備 考

捕獲等又は採取等に従事する者

記載上の注意事項

- 1 氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。
- 2 銃器を使用する場合は、備考欄に銃番号等を記入すること。

樂式録四か中「印」を漏らさず

「添付書類

狩猟者登録証の写しを添付すること。

「記載上の注意事項

氏名を自署する場合においては、押印を省略することができる。

添付書類

狩猟者登録証の写しを添付すること。

樂式録四か中「印」を漏らさず

」

」

」

様式第5号(第13条関係)

指定管理鳥獣捕獲等事業者証交付申請書

年 月 日

福岡県知事 殿

申請者 主たる 事務所の 所在地 電話番号

名称

代表者の 氏名

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第14条の2第9項及び同法施行規則第13条の9の規定に基づき、指定管理鳥獣捕獲等事業者証の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

指定管理鳥獣捕獲等事業の 実 施 期 間	
指定管理鳥獣捕獲等事業の 実 施 区 域	
従事者の住所・氏名・職業 ・ 生 年 月 日	別紙名簿のとおり

記載上の注意事項
氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。

付表

指定管理鳥獣捕獲等事業者の従事者名簿

住 所	氏 名 (署名又は記名押印)	職 業	生年月日	※銃器を使用する場合			備 考
				所持許可番号	許可年月日	銃器の種類	

従事者名簿記載上の注意事項
※については、銃器を使用する場合は、当該従事者が指定管理鳥獣捕獲等事業で使用する全ての銃器について記載し、銃器の種類欄には散弾銃（ライフル銃の場合にあってはその旨）、空気銃等の別について記載すること。

様式第七号から様式第十一号までの様式中

「代表者の

氏名

「代表者の

氏名

様式第十二号を次のように改める。

を
印」

に改める。

様式第12号(第20条関係)

飼養登録申請書

年 月 日

福岡県知事 殿

申請者 住 所 TEL

(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏 名

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

下記のとおり、鳥獣の飼養登録を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第19条第2項の規定により申請します。

記

飼養しようとする鳥獣の種類及び数量	雄 羽(頭)
	雌 羽(頭)
捕獲許可証の番号及び許可年月日	

記載上の注意事項
氏名を自署する場合においては、押印を省略することができます。

樂名録十回中「印」や冠す
 「添付書類
 更新しようとする登録票を添付すること。
 「記載上の注意事項
 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
 添付書類
 更新しようとする登録票を添付すること。
 樂名録十回中「印」や冠す
 「添付書類
 譲受け又は引受けをした鳥獣に係る登録票の写しを添付すること。」
 「記載上の注意事項
 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
 添付書類
 譲受け又は引受けをした鳥獣に係る登録票の写しを添付すること。」
 樂名録十回中「印」や冠す。

様式第15号(第23条関係)

販売許可申請書

福岡県知事 殿

申請者 住 所 TEL 年 月 日
 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏 名
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

職 業
 生年月日 年 月 日

下記のとおり、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第24条第1項に規定する販売禁止鳥獣等の販売の許可を受けたいので、同条第11項において準用する同法第19条第2項の規定により申請します。

記

販売しようとする鳥獣等の種類及び数量	
販売しようとする鳥獣等の所在地	
許可を受けようとする事由	
販売予定期間	年 月 日から 年 月 日まで
販売しようとする鳥獣等の入手経路	
現在飼育中の種鳥獣の種別雌雄別	雄 羽(頭) 雌 羽(頭)

記載上の注意事項
 氏名を自署する場合には、押印を省略することができます。

様式第十八号中「印」を削り、
 「添付書類
 狩猟者登録証の写しを添付すること。」
 「記載上の注意事項
 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。」
 添付書類
 狩猟者登録証の写しを添付すること。
 様式第十九号中
 「氏 名 印」を
 「氏 名 」に改める。
 様式第二十号及び様式第二十一号中

ふりがな	を
氏 名	印
氏 名	に

「二 太枠欄には、申請者は記載しないこと。」
 「二 太枠欄には、申請者は記載しないこと。」
 三 氏名を自署する場合には、押印を省略すること及び改める。
 様式第二十五号中「団体の名称 印」を
 「団体の名称 」に改める。

「注 備考欄には、水面の利用状況（例えば、ため池、ダム）、その他欄中の
 の地目の名称（例えば、宅地）等について記載すること。」
 「注 1 備考欄には、水面の利用状況（例えば、ため池、ダム）、その他欄
 中の地目の名称（例えば、宅地）等について記載すること。」
 2 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。」
 様式第二十六号中「団体の名称 印」を

「団体の名称 」に
 「記載上の注意事項
 ※印欄は、猟区管理規程の変更申請の場合について記載すること。」
 「記載上の注意事項
 1 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
 2 ※印欄は、猟区管理規程の変更申請の場合について記載すること。」
 様式第二十七号を次のように改める。

様式第 27 号 (第 39 条関係)

福岡県知事 殿	年 月 日
住所 TEL 団体の名称 代表者氏名	
〇〇猟区管理規程変更届出書	
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 7 条第 2 項の規定により、〇〇猟区管理規程を変更したので、下記のとおり届け出ます。	
記	
変更した項目	変更内容
猟 区 の 名 称	
事 務 所 の 位 置	
入 猟 見 込 み の 手 続	
入 猟 承 認 の 通 知 方 法	

記載上の注意事項
氏名を自署する場合においては、押印を省略することができます。

様式第二十八号中 「代表者の氏名」を

「代表者の氏名」に改める。

様式第二十九号中 「代表者の氏名」を

「代表者の氏名」に改める。

様式第三十号中 「代表者の氏名」を

「代表者の氏名」に改める。

第五十七条 福岡県公害防止等生活環境の保全に関する条例施行規則 (平成十五年福岡県規則第三十五号) の一部を次のように改正する。

様式第一号 (その一) から様式第四号までの様式中

「届出者 住所 氏名 印」を

「法人にあっては法人名」
「及び代表者氏名」

「届出者 住所 氏名」
(記名押印又は署名) に改める。

「法人にあっては法人名」
「及び代表者氏名」

第五十八条 福岡県使用済自動車の再資源化等に関する法律施行細則 (平成十六年福岡県規則第四十五号) の一部を次のように改正する。

別記様式中 「氏名 印」を 「氏名 印」に

「2 許可証をき損し、又は汚損したために再交付を申請する場合は、その許可証を添付すること。」を

「2 許可証をき損し、又は汚損したために再交付を申請する場合は、その許可証を添付すること。」に改める。

3 許可証を亡失したために再交付を申請する場合は、申請者氏名は署名又は記名押印すること。」

第五十九条 福岡県小売商業調整特別措置法施行細則（昭和三十四年福岡県規則第四十八号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「㊦」を削る。

様式第二号から様式第五号までの様式中 「氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）」を

「氏名（法人にあつては名称及び代表者の氏名）」に改める。

第六十条 福岡県貸金業法施行細則（昭和五十八年福岡県規則第三十八号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「㊦」及び「㊧」を削る。

第六十一条 森林病虫害等防除法施行細則（昭和二十五年福岡県規則第四十五号）の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中「氏名 ㊧」を

「氏名（記名押印又は署名）」に改める。

第六十二条 福岡県家畜取引法施行細則（昭和三十一年福岡県規則第八十九号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「㊦」を削る。

様式第二号中「㊧」を削る。

第六十三条 福岡県分収造林指導規則（昭和三十五年福岡県規則第十二号）の一部を次のように改正する。

様式第一号（その一）及び様式第一号（その二）中 「住所 氏名 ㊦」を

「住所 氏名 ㊦」に改める。

第六十四条 福岡県家畜伝染病予防法施行細則（昭和三十八年福岡県規則第十五号）の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第三号までの様式中「氏名 ㊦」を

「氏名

（記名押印又は署名）」に改める。

第六十五条 福岡県家畜商法施行細則（昭和三十九年福岡県規則第四十八号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「㊦」を削る。

様式第二号中「氏名 ㊦」を 「氏名（記名押印又は署名）」に改める。

第六十六条 福岡県土地改良財産の譲与及び管理の委託に関する条例施行規則（昭和六十一年福岡県規則第十五号）の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中 「印」を削る。

様式第三号中「㊧」を削る。

様式第四号及び様式第六号から様式第十号までの様式中 「印」を削る。

様式第十一号中「㊧」を削る。

第六十七条 福岡県獣医療法施行細則（平成四年福岡県規則第八十号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中

「氏名 印」を 「氏名（記名押印又は署名）」に改める。

「(開設者が法人である場合にあっては当該法人の名称及び主たる事務所の所在地)」
「(法人にあっては主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)」
様式第二十号及び様式第二十三号中

住所
開設者 氏名

住所
開設者 氏名

(開設者が法人である場合にあっては当該法人の名称及び主たる事務所の所在地)」

住所
開設者 氏名
(記名押印又は署名)

(法人にあっては主たる事務所の所在地、

名称及び代表者の氏名)」

第六十八条 福岡県獣医師修学資金貸与条例施行規則(平成五年福岡県規則第二十号)

の一部を次のように改正する。

様式第一号中「印」を削る。

様式第四号から様式第六号までの様式中「氏名」を「印」を

「氏名」に改める。

(記名押印又は署名)

様式第七号、様式第九号、様式第十一号及び様式第十三号中「印」を削る。

様式第十四号中「氏名」を「氏名」に改める。

「大学長氏名」を「大学長氏名」に改める。

「大学長氏名」を「大学長氏名」に改める。

様式第十五号中「氏名」を「氏名」に改める。

改める。

様式第十六号から様式第二十二号までの様式中「印」を削る。

様式第二十三号中「福岡県知事」を削る。

住所
氏名
住所
氏名
住所
氏名

住所
氏名
住所
氏名

住所
氏名
住所
氏名

(記名押印又は署名)

第六十九条 水産業協同組合法施行細則(平成十年福岡県規則第五十二号)の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第十二号までの様式中「印」を削る。

様式第十三号及び様式第十三号の二中「設立発起人」を「設立発起人」に改める。

様式第十九号及び様式第十九号の二中「(代理人氏名)」を「(代理人氏名)」に改める。

様式第十九号の四中「印」を削る。

様式第二十号中「代表理事組合(公)長」を「代表理事組合(公)長」に改める。

様式第二十一号及び様式第二十二号中「請求者 組合員」を「請求者 組合員」に改める。

様式第二十二号の二中「(第15条の2関係)」を「(第15条第3項関係)」に改める。

様式第二十三号から様式第四十号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十二号から様式第四十五号までの様式中「印」を削る。

様式第四十六号中「監事 印」や「監事 」の「連署押印」や「連署」を改める。

様式第四十七号中「清算人 印」や「清算人 」の「連署押印」を「連署」に改める。

様式第四十八号及び様式第四十九号中「印」を削る。

第七十条 福岡県森林法施行細則（平成十二年福岡県規則第六十四号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中 「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

（記名押印又は署名）

「 * 申請者が複数の場合は別用紙に記載し、上記の申請者欄で割印してください。」を削る。

様式第二号、様式第三号及び様式第五号から様式第八号までの様式中

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

（記名押印又は署名）

様式第九号中

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

（記名押印又は署名）

「 承継前の開発行為者の住所及び氏名 印」

「 承継前の開発行為者の住所及び氏名 印」
（記名押印又は署名）

様式第十号中 「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

（記名押印又は署名）

「 譲受人の住所氏名 印」
（記名押印又は署名）

様式第十一号及び様式第十三号中

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

（記名押印又は署名）

様式第十三号中

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

「氏 名」〔法人にあつては、 名称及び代表者の氏名〕 印

（記名押印又は署名）

様式第十六号中

「氏 名」〔法人にあっては、
 名称及び代表者の氏名〕 印
 「氏 名」〔法人にあっては、
 名称及び代表者の氏名〕 に改める。
 (記名押印又は署名) 」

第七十一条 福岡県土砂埋立て等による災害の発生防止に関する条例施行規則（平成

十四年福岡県規則第五十号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「代表者の氏名」 印」を

「代表者の氏名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

様式第二号中「氏 名」〔法人にあっては、名称及び〕 印」を

「氏 名」〔法人にあっては、名称及び〕 印」を

「氏 名」〔法人にあっては、名称及び〕 に改める。

(記名押印又は署名) 」

「*申請者が複数の場合は別用紙に記載し、上記申請書類で割印してください。」を削る。

様式第三号から様式第五号まで及び様式第七号から様式第九号までの様式中

「氏 名」〔法人にあっては、名称及び〕 印」を

「氏 名」〔法人にあっては、名称及び〕 に改める。

「氏 名」〔法人にあっては、名称及び〕 に改める。

(記名押印又は署名) 」

第七十二条 福岡県農林業総合試験場手数料及び使用料条例施行規則（平成二十六年福

岡県規則第七号）の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中「(名称及び代表者の氏名) 印」を

「(名称及び代表者の氏名)」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

第七十三条 福岡県動物用医薬品等取締規則施行細則（平成二十七年福岡県規則第二十

七号）の一部を次のように改正する。
 別記様式中「氏名」 印」を

「氏名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

第七十四条 福岡県農業協同組合法施行細則（平成二十九年福岡県規則第十八号）の一

部を次のように改正する。

第四十二条第二号中「押印」を「記名押印又は署名」に改める。

様式第一号から様式第三十三号までの様式中「代表者職氏名」 印」を

「代表者職氏名」

(記名押印又は署名) 」 に改める。

様式第三十四号及び様式第三十五号中「氏 名」 印」を

「氏 名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

様式第三十六号から様式第四十二号まで及び様式第四十四号から様式第四十六号ま

での様式中「代表者職氏名」 印」を

「代表者職氏名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

様式第四十七号中「代表者の職氏名」 印」を

「代表者の職氏名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

様式第四十八号から様式第五十五号までの様式中

「代表者職氏名」 印」を

「代表者職氏名」 (記名押印又は署名) 」 に改める。

様式第五十六号中「代表者氏名」 印」を

「代表者氏名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

様式第五十七号から様式第五十九号までの様式中

「代表者氏名」 に改める。

(記名押印又は署名) 」

「代表者職氏名 印」 様式第六十号中「代表清算人名 印」 「代表清算人名 （記名押印又は署名）」 様式第六十一号及び様式第六十二号中「氏 名 印」 「氏 名 （記名押印又は署名）」 様式第六十三号から様式第六十六号までの様式 中 「代表者職氏名 印」 様式第六十七号中「代表清算人名 印」 「代表清算人名 （記名押印又は署名）」 様式第六十八号中「代表者職氏名 印」 「代表者職氏名 （記名押印又は署名）」 様式第六十九号中「代表者職氏名 印」 「代表者職氏名 （記名押印又は署名）」 様式第七十号中 「氏 名 印」 「氏 名 （組合名）」 「氏 名 （記名押印又は署名）」 「 （組合名）」 「本人が押印」 様式第七十一号から様式第八十二号までの様式 中「代表者職氏名 印」 「代表者職氏名 （記名押印又は署名）」	「代表者職氏名 （記名押印又は署名）」 に改める。
---	---------------------------------

第七十五条 地すべり等防止法施行細則（昭和三十五年福岡県規則第七十五号）の一部を次のように改正する。 様式第一号中 「 氏 名 （法人又は団体にあつては名称及び代表者）」 「 氏 名 （記名押印又は署名）」 （法人又は団体にあつては名称及び代表者）」 様式第三号、様式第五号及び様式第六号中 「 氏 名 （法人又は団体にあつては名称及び代表者）」 「 氏 名 （記名押印又は署名）」 （法人又は団体にあつては名称及び代表者）」	「 氏 名 （印）」 を
第七十六条 福岡県河川法施行細則（昭和四十二年福岡県規則第二十二号）の一部を次のように改正する。 様式第一号から様式第六号までの様式中「氏 名 （印）」 「氏 名 （記名押印又は署名）」 「氏 名 （記名押印又は署名）」	「氏 名 （印）」 を
第七十七条 福岡県急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律施行細則（昭和四十四年福岡県規則第六十号）の一部を次のように改正する。 様式第一号及び様式第四号中 「氏 名 （記名押印又は署名）」 「氏 名 （記名押印又は署名）」 様式第七号中「印」 様式第八号中「氏 名 （記名押印又は署名）」 様式第九号中「印」 様式第十号中「氏 名 （記名押印又は署名）」	「氏 名 （印）」 を 「氏 名 （記名押印又は署名）」 に改める。 「氏 名 （記名押印又は署名）」 に改める。 「氏 名 （記名押印又は署名）」 に改める。

第七十八条 福岡県港湾施設管理条例施行規則（昭和五十一年福岡県規則第四十四号）の一部を次のように改正する。

様式第一号の二中「印」を削る。

様式第三号、様式第四号及び様式第五号中

「氏名 印」を「氏名
（記名押印又は署名）」に改める。

様式第五号の二中「印」を削る。

第七十九条 福岡県一般海域管理条例施行規則（平成十二年福岡県規則第七十五号）の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中

「氏名 印」

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

「氏名

（記名押印又は署名）

」に改める。

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

様式第三号中「印」を削る。

様式第四号中

「氏名 印」

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

「氏名

（記名押印又は署名）

」に「更新申期間」を「更新申請期間」に改める。

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

様式第五号中

「氏名 印」

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

「氏名

（記名押印又は署名）

」に改める。

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

様式第六号中

「氏名 印」

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

「氏名

（記名押印又は署名）

」に「2 変更の」を「3 変更の」に改める。

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

」に改める。

様式第十一号から様式第十四号までの様式中

「氏名 印」

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

「氏名

（記名押印又は署名）

」に改める。

「法人にあっては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名」

様式第十五号及び様式第十六号中「印」を削る。

第八十条 福岡県道路占用規則（平成十二年福岡県規則第八十一号）の一部を次のように改正する。

第八条中「連署」を「連名」に改める。

様式第一号及び様式第二号中「氏名

」を「氏名 印」を

〔自署又は記名押印〕
 様式第三号中「譲渡人氏名
 譲渡人氏名
 (自署又は記名押印) 」「
 譲渡人氏名
 譲渡人氏名
 (自署又は記名押印) 」「
 様式第四号中「氏名
 (自署又は記名押印) 」「
 様式第五号中「氏名
 (自署又は記名押印) 」「

第八十一条 福岡県港湾区域内又は港湾隣接地域内における占用等に関する条例施行規則(平成十二年福岡県規則第八十二号)の一部を次のように改正する。

様式第一号及び様式第二号中

「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」

〔所在地、名称及び代表者の氏名
 (記名押印又は署名) 〕
 様式第三号中
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」

「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 (記名押印又は署名) 〕」

に改める。
 様式第四号及び様式第五号中

「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 (記名押印又は署名) 〕」
 様式第六号中
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」

「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 (記名押印又は署名) 〕」

に改める。
 様式第十二号から様式第十五号までの様式中
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 〕」
 「氏名
 〔法人にあっては、主たる事務所の
 所在地、名称及び代表者の氏名
 (記名押印又は署名) 〕」

に改める。
 様式第十六号中「印」を削る。

第八十二条 福岡県海岸保全区域又は一般公共海岸区域における占用等に関する条例施行規則(平成十三年福岡県規則第二十二号)の一部を次のように改正する。
 様式第一号から様式第四号までの様式中

<p>「氏名 印 〔法人にあつては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名 〕」 「氏名 〔法人にあつては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名 〕 （記名押印又は署名）」 様式第十四号中「印」を削る。 第八十三条 福岡県砂防指定地等管理条例施行規則（平成十五年福岡県規則第八号）の 一部を次のように改正する。 様式第一号から様式第五号までの様式中 「氏 名 印 「氏 名 （法人にあつては、名称及び代表 者の氏名）」 （記名押印又は署名）」</p>	<p>る。 様式第七号中「印」を削る。 様式第八号中 「氏 名 印 「氏 名 （法人にあつては、名称及び代表 者の氏名）」 （記名押印又は署名）」 る。 第八十四条 福岡県建築士法施行細則（昭和二十五年福岡県規則第百一十一号）の一部を 次のように改正する。 様式第一号及び様式第一号の二中「（署名）」を削る。 様式第一号の三中「印」を削る。 様式第四号から様式第六号までの様式中「（署名）」を削る。 様式第七号中「印」を削る。 「（注） 1 氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略すること ができる。 2 取消事由(1)又は(4)に該当する場合は、戸籍謄本（抄本）を添付 すること。 3 取消事由(3)に該当する場合は、医師の診断書を添付すること。」 「（注） 1 取消事由(1)又は(4)に該当する場合は、戸籍謄本（抄本）を添付 するものとする。 2 取消事由(3)に該当する場合は、医師の診断書を添付すること。」 改める。 様式第九号中「印」及び 「（注） 登録申請者氏名（法人にあつては、その代表者の氏名）の記載を自署 で行う場合においては、押印を省略することができる。」 を削る。 様式第十号中「印」及び 「（注） 届出者氏名（法人にあつては、その代表者の氏名）の記載を自署で行</p>
---	---

う場合においては、押印を省略することができる。」

第八十五条 福岡県宅地造成等規制法施行細則（昭和四十二年福岡県規則第四十九号）の一部を次のように改正する。

様式第一号から様式第三号まで、様式第五号及び様式第七号の様式中

「氏名 印」を「氏名 印」に改める。
（署名又は記名押印）」

第八十六条 都市計画関係法による建築等の許可又は承認の申請の手続等に関する規則（昭和四十四年福岡県規則第五十五号）の一部を次のように改正する。
様式第一号正を次のように改める。

様式第一号

許可申請書

お願い

申請者は、
太ラクの
中だけ記
入してく
ださい。

福岡県知事 殿
申請者 住所
氏名(法人にあつては、その名称および代表者の氏名)
電話 () 番
都市計画法第53条第1項の許可を受けたいので、下記により申請します。
この申請書および添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

1	都市計画施設または市街地 開発事業の種類および名称		市	町	番地
2	建築物の敷地の位置		市	郡	村
3	建築物の用途及び構造				
4	新築、増築、改築または移 転の別	新築・増築・改築・移転			
		申請部分	申請以外部分	合計	(B) (A)
5	行為地(敷地)面積	m ²	m ²	m ²	8 10
6	建築物(工作物)面積	m ²	m ²	m ²	(C) (A)
7	延べ面積	m ²	m ²	m ²	9 10
10	その他必要な事項				

着手 年 月 日 完了予定 年 月 日

県土整備事務所受付欄 本庁受付欄 許可(条件)関係欄

注 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。

様式第一号 **画**中「**画**」を記す。

「注 1 の欄には、都市計画法第11条第1項各号に掲げる施設または同法第12条第1項各号に掲げる市街地開発事業のうち該当するものを記入すること。」

「注 1 1 の欄には、都市計画法第11条第1項各号に掲げる施設または同法第12条第1項各号に掲げる市街地開発事業のうち該当するものを記入すること。」

2 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。」

改める。

様式第二号 **正**を次のように改める。

様式第二号

許 可 申 請 書

お願い

申請者は、本フランクの中だけ記入してください。

福岡県知事 殿
申請者 住所
氏名(法人にあつては、その名称および代表者の氏名)
電話 () 番
都市計画法第65条第1項の許可を受けたいので、下記により申請します。
この申請書および添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

1	都市計画施設または市街地開発事業の種類および名称	市 町 村	番 地
2	行 為 の 地 の 位 置	市 郡	町 村
3	用 途 お よ び 構 造	建築物の新築・増築・改築・移転 工作物の新築・増築・改築・移転	
4	申 請 行 為 の 種 別 [該当するものを <input type="checkbox"/> で] [囲むこと。]	土地の形質の変更 移動の容易でない物件の設置・埋積	
5	行 為 地 (敷 地) 面 積	申 請 分 m ²	申 請 以 外 分 m ²
6	建 築 物 (工 作 物) 面 積	m ²	m ²
7	延 べ 面 積	m ²	m ²
8	8	(A)	(B)
9		(B)	(C)
10		(C)	(A)
10	そ の 他 必 要 な 事 項	完了予定	

着手 年 月 日 完了予定 年 月 日

県土整備事務所受付欄 本庁受付欄 許可(条件)関係欄

注 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。

様式第二号 国土「印」を記す

「注 1の欄には、都市計画法第11条第1項各号に掲げる施設または同法第12条第1項各号に掲げる市街地開発事業のうち該当するものを記入すること。

2 土地の形質の変更および物件の設置・堆積の場合はその状態のわかるように10の欄に記入してください。

「注 1の欄には、都市計画法第11条第1項各号に掲げる施設または同法第12条第1項各号に掲げる市街地開発事業のうち該当するものを記入すること。

2 土地の形質の変更および物件の設置・堆積の場合はその状態のわかるように10の欄に記入してください。

3 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。」

建設業法第31条第1項「都市計画事業施行者氏名

「都市計画事業施行者氏名 (記名押印又は署名)」

「許可申請者は、原本および現地と照合済

「許可申請者は、原本および現地と照合済

様式第四号 国土を次のように記す。

様式第4号

お願い、申請者は、本ワックの中だけ記入してください。

許可申請書

正

福岡県知事 殿
申請者 住所
氏名 (法人にあつては、その名称および代表者の氏名)
電話 ()
土地区画整理法第76条第1項 の 認可 を受けたので、下記により都市再開発法第65条第1項・第7項 の 承認
この申請書および添付図面に記載の事項は、事実と相違ありません。

Table with columns for application location, type, area, and other details. Includes rows for '1 申請位置' and '2 申請行為の種類'.

注 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。

様式第四号「印」を記す

「注 土地の形質の変更、物件の設置、堆積および物件の附加増置の場合は、その状態がわかるように9の欄に記入してください。」

「注 1 土地の形質の変更、物件の設置、堆積および物件の附加増置の場合、その状態がわかるように9の欄に記入してください。」

2 氏名を自署することにより、押印を省略することができる。」

改める。

様式第五号中「施行者氏名」を「印」を記す

「施行者氏名」を「印」を記す

（記名押印又は署名）」を「印」を記す

「責任者」を「印」を記す

（記名押印又は署名）」を「印」を記す

様式第八号中「氏名」を「印」を記す

る。

第八十七条 福岡県営住宅条例施行規則（平成九年福岡県規則第七十九号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「印」を削ぎ、「申込者」を「（記名押印又は署名）」と改める。

改める。

様式第四号（表）を次のとおり改める。

様式第四号（第4条関係）（表）

地区団	地	管	理	住	宅	番	号	順	位
請 書									
年 月 日									
敷									
福岡県知事 入居の決定を受けた上は、福岡県営住宅条例第14条の規定により定められた家賃を新開限									
までに支払うほか、裏面の注意事項、当該条例及び福岡県営住宅条例施行規則並びにこれらの規定に基									
づく指示を下記同居者とともに堅く守ります。									
管理上必要であるため、入居者及び同居者の情報を団地管理人及び団地自治会へ通知すること及び裏									
面の（緊急連絡人への個人情報提供）について同意します。									
なお、緊急連絡人は、当該情報提供を受けたときは、誠実に対応するよう努めます。									
同居者									
現住所	男・女		生年月日		年 月 日				
氏名	（姓）		（名）						
カナ氏名									
勤務先名称									
勤務先住所									
同居者	氏名	続柄	生年月日	氏名	続柄	生年月日			
							年 月 日	年 月 日	年 月 日
							年 月 日	年 月 日	年 月 日
							年 月 日	年 月 日	年 月 日
入居予定日	年 月 日								
緊急連絡人	氏名	（記名押印又は署名）	カナ氏名	（姓）	（名）				
	生年月日	年 月 日	自宅電話						
同居者との関係	親	子供	兄弟姉妹	その他	会社関係	上司	知人	その他	鍵の預け
	有	無							有・無
住所									
勤務先名称									
勤務先住所									
勤務先名称									
勤務先住所									
物件の表示									
団地名	住宅番号	入居時家賃		円					
具営住宅鍵預かり書									
氏名（記名押印又は署名）									
下記のとおり県営住宅の鍵を預かりましたので、責任を持って保管し、破損紛失その他事故があつたときは弁償いたします。預かりました鍵は、住宅明渡しの時に3本全てを返還します。									
鍵3本 No.			No.			No.			

様式第五号中「印」を削り、

氏名	カナ氏名	(姓)	(名)
----	------	-----	-----

を

に

氏名	(記名押印又は署名)	カナ氏名	(姓)	(名)
----	------------	------	-----	-----

に

改める。

様式第七号中「印」を削る。

氏名	(フリガナ) 氏名	印
----	-----------	---

を

様式第八号中

(フリガナ) 氏名	(記名押印又は署名)
-----------	------------

に改める。

様式第九号中「印」を削る。

様式第十一号中「印」を削り、「現名義人」を「現名義人(記名押印又は署名)」に改める。

様式第十三号、様式第十四号、様式第十六号及び様式第十八号中「印」を削る。

様式第二十三号中「申請人 印」を「申請人」に、

「長氏名 印」を「長氏名(記名押印又は署名)」に改める。

様式第二十四号、様式第三十七号及び様式第三十八号中「印」を削る。

様式第四十一号中

届出人	印
-----	---

を

「届出人」に

地区管理員	印
住宅管理人	印

を

「担当者印」を「担当者」に改

地区管理員(記名押印又は署名)	住宅管理人(記名押印又は署名)
-----------------	-----------------

め。

様式第四十一号の別紙中「氏名.....印」を

「氏名 印」を

(記名押印又は署名) 印

氏名 印

に改める。

様式第四十五号中「印」を削る。

様式第四十七号中「自治会担当役員確認欄」を「自治会担当役員確認日」に改め、

「印」を削る。

様式第五十号中「印」を削り、「自治会担当役員確認欄」を

「自治会担当役員確認日」に改める。

様式第五十一号から様式第五十三号までの様式中「印」を削る。

様式第五十六号中「印」を削る。

第八十八条 福岡県美しいまちづくり条例施行規則(平成十三年福岡県規則第二十三号)の一部を次のように改正する。

「氏名 印」

様式第一号(表)中	「法人その他の団体にあつてはその名称、主たる事務所の所在地及び代表者氏名」
-----------	---------------------------------------

を

「法人その他の団体にあつてはその名称、主たる事務所の所在地及び代表者氏名(記名押印又は署名)」

様式第二号(表)中「印」を削る。

第八十九条 福岡県屋外広告物条例施行規則（平成十四年福岡県規則第五十五号）の一部を次のように改正する。

第十八条の三第一項中「建築都市部公園街路課」を「建築都市部都市計画課」に改める。

様式第一号（第一紙）中「氏名 印」を「氏名 印」を「氏名」に改める。

「個人が申請する場合は、氏名」や「氏名」に改める。

様式第一号別添様式中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

「個人が届け出る場合は、氏名」や「氏名」に改める。

「注 広告物等に関しては、補修その他必要な管理を行い、常に良好な状態に保持しておくこと。」

「注 1 広告物等に関しては、補修その他必要な管理を行い、常に良好な状態に保持しておくこと。」

2 氏名を自署することにより、押印を省略することができる

ぬる。

様式第三号中「氏名 印」や「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

報告する場合は、氏名」や「氏名」に改める。

様式第五号中「氏名 印」や「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

個人の場合に限る。）に改める。

様式第七号の三中「氏名 印」や「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

人が申し出る（受領する）場合は、氏名」や「氏名」に改める。

様式第十四号中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

様式第十五号及び様式第十五号の二中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

「に改め、」（個人の場合に限る。）に改める。

様式第十六号中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

第九十条 福岡県流域下水道事業財務規則（令和二年福岡県規則第三十六号）の一部を次のように改正する。

第二十六条第二項中「鑑して」を「鑑し、又は署名をせよ」に改める。

第二十七条中「受領印を押すべし」の下に「、又は署名をせよ」を加える。

様式第二十号中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

「支払済印」や「支払済 確認欄」

「支払済印」を「支払済 確認欄」に改める。

様式第十七号中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

様式第二十号中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

様式第二十一号及び様式第二十二号中「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

「氏名 印」を「氏名 印」に改める。

（記名押印又は署名）」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「氏名 印」に改める。

「上記納入者の小切手は不渡りのため収納を取り消したので通知します。」に改める。

様式第三十号中 「企業出納員氏名 立会人氏名」を
 ④に改める。

「企業出納員氏名（記名押印又は署名）」に改める。

立会人氏名（記名押印又は署名）」
 様式第三十一号及び様式第三十二号中「押印」を削る。

第九十一条 福岡県立美術館使用料条例施行規則（昭和三十九年福岡県規則第七十号）の一部を次のように改正する。

様式中「印」を削る。

第九十二条 福岡県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金貸与条例施行規則（昭和五十年福岡県規則第三号）の一部を次のように改正する。

第四条第二項中「署名押印」を「押印又は署名」に改める。

第九十三条 福岡県立社会教育総合センターの利用料金に関する条例施行規則（昭和五十九年福岡県規則第九号）の一部を次のように改正する。

第三条第二項中「前項」を「前項第六号」に改める。

別記様式中「（第4条）」を「（第3条）」に改め、「印」及び「印」を削る。

第九十四条 福岡県立図書館資料複写等手数料条例施行規則（昭和五十九年福岡県規則第十四号）の一部を次のように改正する。

第二条第二項中「印、押印するとともに」を削る。

様式第二号を次のように改める。

様式第2号(第2条)

複写等手数料日計表

領年月日	収入	シート	番号	枚数	金額	払込番号	払込年月日	摘要
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		
	第第	号から	号まで			第第		

備考 摘要欄には単価ごとの内訳数量を記載すること。

様式第三号中「印」を削る。

第九十五条 福岡県立美術館美術品取得基金管理規則（平成二年福岡県規則第三十五号）の一部を次のように改正する。

様式第二号及び様式第三号中「印」を
「押印」又は「署名」に改める。

第九十六条 福岡県暴力団排除条例の規定による訴訟に関する費用に充てる資金の貸付け等に関する規則（平成二十二年福岡県規則第十三号）の一部を次のように改正する。

様式第一号中「（申請者の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（申請者の氏名又は名称及び代表者氏名）」に改める。

「氏名」を「①」及び「氏名（記名押印又は署名）」に改める。

様式第二号中「氏名」を「②」に改める。

「氏名」を「（記名押印又は署名）」に改める。

様式第四号中「（借受人の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（借受人の氏名又は名称及び代表者氏名）」に改める。

様式第六号中「（申請者の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（申請者の氏名又は名称及び代表者氏名）」に改める。

「（保証人の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（保証人の氏名又は名称及び代表者氏名）」に改める。

「（借受人の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（記名押印又は署名）」に改める。

「（保証人の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（保証人の氏名又は名称及び代表者氏名）」に改める。

「（記名押印又は署名）」を

「（記名押印又は署名）」に改める。

様式第十号中「③」を削る。

様式第十一号中「（借受人の氏名又は名称及び代表者氏名）」を

「（借受人の氏名又は名称及び代表者氏名）」に改める。

「（記名押印又は署名）」を削る。

第九十七条 次に掲げる規則の様式中「印」を削る。
一 福岡県立あまぎ水の文化村条例施行規則（平成五年福岡県規則第五十五号）様式第一号及び様式第二号

二 福岡県国際文化情報センター条例施行規則（平成六年福岡県規則第七十七号）別記様式

三 福岡県青少年健全育成条例施行規則（平成八年福岡県規則第十四号）様式第一号及び様式第三号から様式第五号まで

四 福岡県立もち文化センター条例施行規則（平成十八年福岡県規則第六十八号）別記様式

五 福岡県母体保護法施行細則（昭和二十八年福岡県規則第二十号）様式第一号から様式第五号まで

六 福岡県立精神医療センター太宰府病院の指定管理者の指定に関する規則（平成十六年福岡県規則第四十六号）別記様式

七 福岡県障がい者就労支援ホームあけぼの園規則（昭和三十七年福岡県規則第六十五号）別記様式

八 福岡県立勤労青少年文化センター条例施行規則（昭和四十八年福岡県規則第五十九号）別記様式

九 福岡県障がい者リハビリテーションセンター条例施行規則（昭和五十五年福岡県

規則第五十七号) 別記様式

十 福岡県男女共同参画センター、福岡県人権啓発情報センター及び福岡県総合福祉センターの設置及び管理に関する条例施行規則(平成八年福岡県規則第五十五号) 別記様式

十一 福岡県障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例施行規則(平成二十九年福岡県規則第五十二号) 別記様式

十二 福岡県平尾台自然観察センター条例施行規則(平成十二年福岡県規則第百九号) 別記様式

十三 福岡県立飯塚研究開発センター条例施行規則(平成五年福岡県規則第二十一号) 別記様式

十四 福岡県緑化センター条例施行規則(昭和五十九年福岡県規則第三十六号) 別記様式

十五 福岡県肥料の品質の確保等に関する法律施行細則(昭和六十年福岡県規則第四十五号) 様式第二号から様式第四号まで

十六 福岡県立森林公園条例施行規則(平成六年福岡県規則第四十三号) 別記様式

十七 福岡県建設技術情報センター条例施行規則(平成七年福岡県規則第五十号) 別記様式

十八 九州歴史資料館の使用料及び手数料に関する規則(平成二十二年福岡県規則第三十号) 様式第一号及び様式第二号

第九十八条 次に掲げる規則の様式中「**㊦**」を削る。

一 福岡県公害紛争処理条例施行規則(昭和四十六年福岡県規則第五号) 別記様式

二 福岡県自然海浜保全地区条例施行規則(昭和五十五年福岡県規則第五十号) 様式第一号から様式第五号まで

三 福岡県開発登録簿閲覧規則(昭和四十六年福岡県規則第十一号) 様式第一号

附 則

この規則は、公布の日から施行する。